

令和4年度

# 事業年報

厚生労働省北海道厚生局

## は じ め に

北海道厚生局は、国民の皆様身近な厚生行政の政策実施機関として、北海道の医療、健康、福祉、食品衛生、年金、麻薬取締などに関する業務を実施しています。

北海道厚生局は、今後とも厚生行政の第一線の機関として、各自治体等との連携強化に努めるとともに、当局業務の実施体制の充実強化を図っていくことにより、地域に密着したきめ細かな行政サービスを提供し、国民の皆様の生活や暮らしが将来にわたって安全で安心なものとなるよう取り組んでまいります。

本書は、令和4年度に当局が実施した業務内容、実績、各種の厚生行政の指標等に基づく分析や北海道におけるトピックス等を分かりやすくとりまとめたものです。本書が、国民の皆様や、自治体をはじめ多くの関係団体の皆様方に当局の業務や厚生行政について、一層のご理解を深めていただく一助となれば幸いです。

令和 5 年 8 月

# 目次

## 第一章 北海道厚生局の概要

- 1 沿革 ..... 1
- 2 組織と主な業務 ..... 2

## 第二章 業務の概要と実績

### (総務課)

- 1 行政文書開示請求 ..... 3
- 2 保有個人情報開示請求 ..... 3
- 3 国有財産の管理・売却 ..... 3

### (企画調整課)

- 4 北海道地方社会保険医療協議会の運営 ..... 5
- 5 国民の皆様からの「ご意見・ご要望」及び「お問い合わせ（ご質問）」について ..... 6
- 6 「国民の皆様の声」について ..... 6
- 7 公益通報について ..... 7
- 8 研修の企画及び実施について ..... 8
- 9 広報活動について ..... 9

### (年金審査課)

- 10 年金記録の訂正請求について ..... 10
- 11 訂正請求の受付及び決定状況 ..... 11

### (年金管理課)

- 12 日本年金機構に対する認可・許可等 ..... 12
- 13 国民年金等事務取扱交付金に関する業務 ..... 14
- 14 年金生活者支援給付金支給業務市町村事務取扱交付金に関する業務 ..... 15
- 15 学生納付特例事務法人及び保険料納付確認団体の指定 ..... 15
- 16 社会保険労務士の指導・監督 ..... 16
- 17 年金委員の委嘱等 ..... 16

### (健康福祉課)

- 18 三種病原体等の所持施設の監督 ..... 18
- 19 民生委員・児童委員の委嘱・解嘱及び主任児童委員の指名並びに表彰 ..... 18

20	生活保護の医療扶助適正実施に関する確認調査	19
21	生活保護法指定医療機関に対する指導	19
22	児童扶養手当の支給事務に関する確認調査	19
23	補助金等の交付に関する業務	20
24	財産処分に係る業務	22
25	各養成施設等の指定及び監督等に関する業務	22
26	福祉系大学等において開講する社会福祉に関する科目の確認に関する業務	23
27	地域共生社会の推進に関する業務	23
(医事課)		
28	医師と歯科医師の臨床研修に関する業務	24
29	医療観察法による決定の執行、指定医療機関の指定及び指導等について	26
30	医療の安全に関する取組みの普及及び啓発に関する業務	27
31	医薬品等の製造業の許可等に関する業務	28
32	医薬品等の製造所に対する薬事監視業務	29
33	行政処分を受けた医師又は歯科医師に対する再教育研修に関する業務	30
34	再生医療等安全性確保法に関する業務	30
35	看護師特定行為研修に関する業務	31
36	臨床研究法に関する業務	32
37	地域医療構想の実現に向けた取組の推進に関する業務	32
38	医師少数区域等で勤務した医師の認定に関する業務	33
(食品衛生課)		
39	輸出水産食品取扱施設の認定・登録等	34
40	食品輸出に関する衛生証明書等の発行	34
41	輸出食肉等取扱施設の認定・査察等	35
42	食品衛生法に基づく登録検査機関等の登録・監視指導	36
43	広域的な食中毒事案発生時の対応	36
44	健康増進法に基づく食品の虚偽誇大広告等の監視指導	36
45	食品衛生法に基づく総合衛生管理製造過程承認施設の監視指導	36
(地域包括ケア推進課)		
46	地域包括ケアシステムの構築等について	38
47	地域支援事業に関する業務	39
48	地域医療介護総合確保基金に関する業務	39
49	介護保険事業(支援)計画に関する業務	40
50	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する業務	40
51	老人保健健康増進等事業について	40

(保険年金課)	
52	医療保険者の行う業務の監督・検査等……………41
53	企業年金等の事業に関する監督……………42
(管理課・医療課・調査課)	
54	保険診療の指導等……………44
55	施設基準等の適時調査及び指導結果に基づく留意事項……………46
56	特定機能病院及び臨床研究中核病院の立入検査……………47
57	国民健康保険及び後期高齢者医療に関する指導(助言)……………48
(麻薬取締部)	
58	捜査……………50
59	正規麻薬等の指導・監督……………50
60	再乱用防止対策……………50
61	薬物乱用防止啓発……………50
62	鑑定……………51
(社会保険審査官)	
63	審査請求の流れ……………52
64	審査請求の受付状況……………53
65	審査請求の処理状況……………53
66	審査請求の制度別内訳……………54

### 第三章 統計・資料

1	保険医療機関等及び保険医等の状況……………55
2	基本診療料の届出状況……………56
3	保険医療機関等の調査・指導等の実施状況……………57
4	医薬品等製造所一覧……………58
5	看護師特定行為研修機関一覧……………58
6	養成施設等一覧
	・あん摩マッサージ指圧師養成施設【1校1課程】……………59
	・管理栄養士養成施設【6校6課程】……………59
	・栄養士養成施設【11校11課程】……………59
	・介護福祉士学校【6校6課程】……………59
	・福祉系高等学校等【4校4課程】……………59
	・福祉系大学等【12校15課程】……………60
	・介護福祉士実務者学校【1校1課程】……………60
	・社会福祉士学校【1校1課程】……………60
	・精神保健福祉士学校【0校0課程】……………60

7	EU等向け輸出水産食品認定施設一覧	61
8	米国向け輸出水産食品認定施設一覧	62
9	韓国向け輸出水産食品認定施設一覧	63
10	中国向け輸出水産食品認定施設一覧	64
11	ブラジル向け輸出水産食品認定施設一覧	73
12	米国向け輸出牛肉認定施設一覧	74
13	EU等向け輸出牛肉認定施設一覧	74
14	台湾向け輸出牛肉認定施設一覧	74
15	タイ向け輸出豚肉認定施設一覧	74
16	香港向け輸出牛肉認定施設一覧	74
17-1	シンガポール向け輸出食肉認定施設一覧	75
17-2	シンガポール向け輸出食肉製品認定施設一覧	75
18	食品衛生法に基づく登録検査機関	76
19	総合衛生管理製造過程承認施設一覧	77
20	健康保険組合一覧	78
21	企業年金基金一覧	78
22	学生納付特例事務法人・事務取扱教育施設一覧表	79

# 第一章 北海道厚生局の概要

## 1. 沿革

### ○ 平成13年 1月 6日

中央省庁等改革における厚生労働省の発足に際し、旧北海道地方医務局と旧北海道地区麻薬取締官事務所を統合し、これに本省及び北海道社会保険事務局からの移管事務を加え、北海道厚生局が発足

総務課、保健福祉課、社会保険課、病院管理部（経営指導課、企画調整課、職員課、医療課、施設整備課）、麻薬取締部（調査室、捜査課）を設置

### ○ 平成15年 4月 1日

病院管理部を病院管理部門とし、健康福祉部（保健福祉課、社会保険課）を設置

### ○ 平成16年 4月 1日

国立病院等の独立行政法人化に伴い、病院管理部門を廃止

健康福祉部の保健福祉課を廃止し、健康課、福祉課、医事課、食品衛生課を設置

麻薬取締部の調査室を調査総務課に格上げ

### ○ 平成20年 4月 1日

企画調整課を設置

### ○ 平成20年10月 1日

平成22年1月の社会保険庁廃止へ向けた業務移管に伴い、指導部門（管理課、医療指導課（現、医療課）、福祉指導課）を設置

健康福祉部の健康課、福祉課、社会保険課を廃止し、健康福祉課、指導養成課、保険年金課を設置

### ○ 平成22年 1月 1日

社会保険庁の廃止に伴う業務移管により年金管理課を設置すると共に、北海道社会保険事務局に置かれていた社会保険審査官を北海道厚生局に配置

### ○ 平成26年 4月 1日

健康福祉部の指導養成課を廃止

指導部門に調査課を設置

### ○ 平成27年 4月10日

年金審査課を設置

### ○ 平成28年 4月 1日

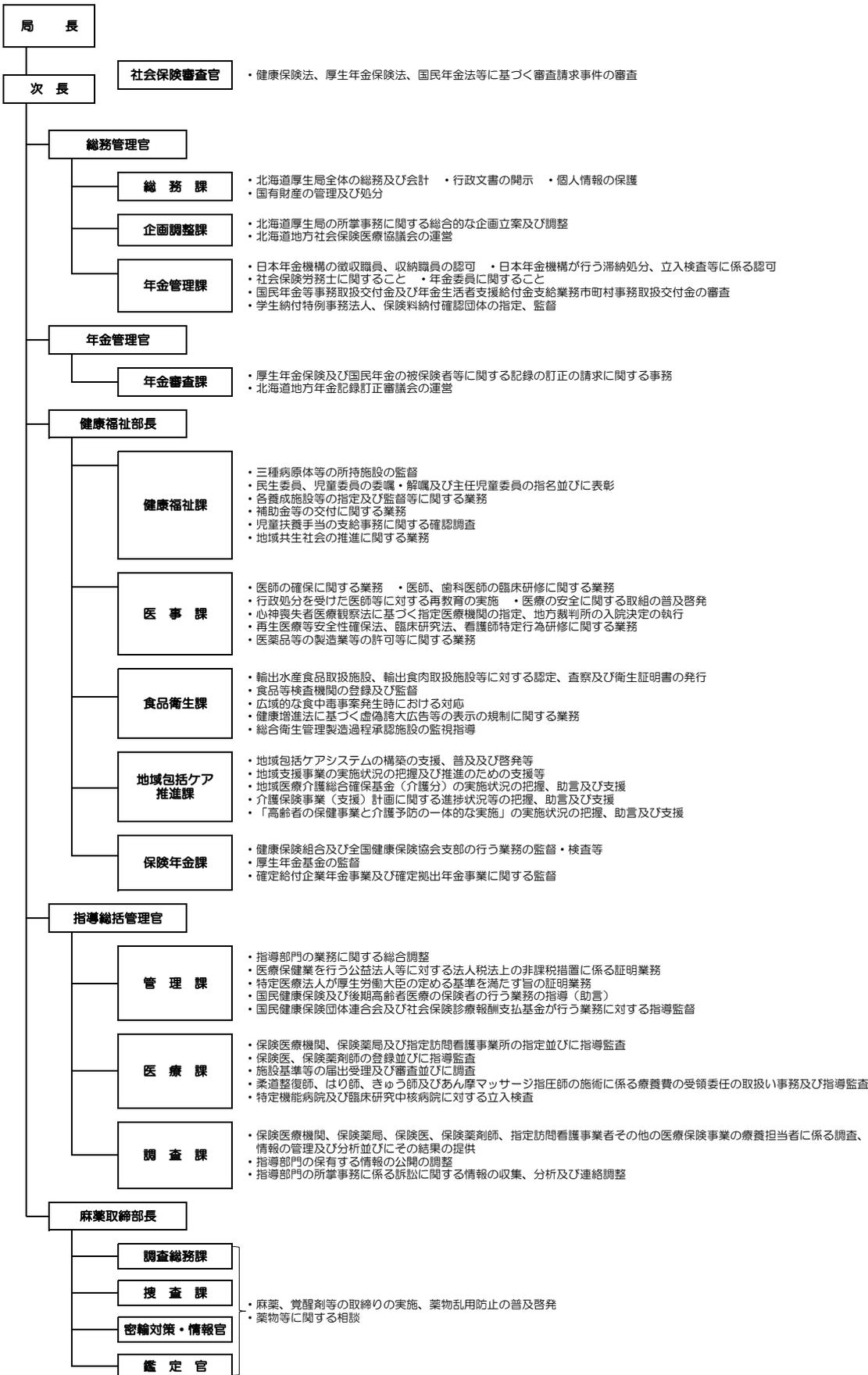
健康福祉部に地域包括ケア推進課を設置

指導部門の福祉指導課を廃止

## 2. 組織と主な業務

### 【組織図】

### 【主な業務】



## 第二章 業務の概要と実績

## (総務課)

総務課は、北海道厚生局の総務事務（庶務、会計、人事等）のほか、保有する行政文書等の開示に係る事務や、北海道厚生局が保有する国有財産の管理・売却を行っています。

### 1. 行政文書開示請求

#### (1) 概要

国の行政機関が保有する情報の公開（開示）請求手続きを定めた「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」（情報公開法）に基づき、開示請求に係る業務を行っています。

#### (2) 実績

業 務 内 容	実 績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開示請求件数	29	23	29
開 示 件 数	29	21	31

※ 各年度の開示請求件数及び開示件数は、当該年度に受け付けた件数及び開示決定した件数

### 2. 保有個人情報開示請求

#### (1) 概要

行政機関における個人情報の取扱いに関する基本的事項を定めた「行政機関が保有する個人情報の保護に関する法律」（行政機関個人情報保護法）に基づき、開示請求に係る業務を行っています。

#### (2) 実績

業 務 内 容	実 績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開示請求件数	1	2	1
開 示 件 数	2	1	1

※ 各年度の開示請求件数及び開示件数は、当該年度に受け付けた件数及び開示決定した件数

### 3. 国有財産の管理・売却

平成21年12月末をもって社会保険庁が廃止されたことに伴い、それまで同庁が所管していた年金特別会計所属の国有財産のうち、日本年金機構へ出資しなかった道内33物件の管理・売却事務を北海道厚生局が引き継ぎました。

また、平成29年度以降に、日本年金機構から不要財産として厚生労働省年金局に国庫納付された道内10物件の管理・売却事務を引き継ぐこととなりました。

これらについては、これまで36物件を『一般競争入札』等の方法で売却しました。

令和4年度末時点で売却に至っていない7物件については、年金財政に資するため、適切な維持管理を行うとともに北海道財務局の協力を得ながら、引き続き売却を進めます。

北海道厚生局ホームページ（国有財産の特設ページ）  
[https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/nenkin\\_kanri/kokuzai-tokusetsu.html](https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/nenkin_kanri/kokuzai-tokusetsu.html)

【北海道厚生局が管理する国有財産】 令和4年度末現在

旭川市	旭川市春光4条3丁目242番19（土地・建物）
岩見沢市	岩見沢市日の出台2丁目219番（土地・建物）
札幌市	札幌市豊平区中の島一条9丁目7番1（土地・建物）
函館市	函館市栄町6-4,5（土地・建物）
	函館市中島町129番34（土地・建物）
室蘭市	室蘭市西小路町42番17（土地）
	室蘭市山手町2-95-76（土地・建物）

※ 物件所在地は地番表記です。

【令和4年度末までの売却実績】

単位(件)(年度)

売却方式	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	計
一般競争入札	0	1	7	2	1	0	0	0	2	0	1	2	0	1	17
先着順による随意契約(入札後)	0	0	4	10	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	17
その他(※)	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	0	3	11	12	2	0	0	0	2	0	1	2	2	1	36

(※) 公共の目的に使用する(用途指定)目的で随意契約により売却したもの。

《北海道財務局への国有財産売却事務の委任について》

国有財産の売却に関するノウハウを有する北海道財務局へ、平成25年度から売却事務（一般競争入札等の手続きなど）を委任しています。

売却に至っていない7物件については、引き続き北海道財務局と連携し、早期売却を図ります。

## (企画調整課)

企画調整課は、北海道厚生局の所掌事務に関する総合的な企画・立案や政策の実施に関する総合調整、北海道地方社会保険医療協議会の庶務に関する業務などを行っています。

### 4. 北海道地方社会保険医療協議会の運営

#### (1) 概 要

北海道地方社会保険医療協議会（以下「協議会」という。）は、社会保険医療協議会法（以下「法」という。）に基づき、北海道厚生局に設置された機関です。

協議会は、保険医療機関及び保険薬局の指定及び指定の取消し並びに保険医及び保険薬剤師の登録の取消しについて、北海道厚生局長の諮問に依りて審議を行っています。

保険医療機関及び保険薬局の指定の取消し並びに保険医及び保険薬剤師の登録の取消しについて審議する「総会」と、保険医療機関及び保険薬局の指定（総会の審議事項を除く。）について審議する「部会」で構成されています。協議会は、法の規定により20人の委員で構成されており、「総会」は20人全委員、「部会」は8人の委員で審議しています。

なお、会長及び部会長は公益委員の中から選出されます。北海道厚生局では、「総会」の運営を企画調整課が行い、「部会」の運営を医療課が行っています。

また、委員の任期は2年とされ、1年ごとにその半数を任命することとされており、この委員改選の調整及び任命手続き等を企画調整課で行っています。

#### (2) 実 績

##### ① 総会

令和4年度は開催がありません。

##### ② 部会

令和4年度は毎月書面で審議し、その結果は次のとおりです。

○令和4年度 部会の審議状況

(単位：機関)

新規指定				指定更新				総計			
医科	歯科	薬局	合計	医科	歯科	薬局	合計	医科	歯科	薬局	合計
137	80	161	378	672	643	361	1,676	809	723	522	2,054

## 5. 国民の皆様からの「ご意見・ご要望」及び「お問い合わせ（ご質問）」について

### （1）概 要

厚生労働行政に関して、北海道厚生局のホームページを活用し、国民の皆様から「ご意見・ご要望」及び「お問い合わせ（ご質問）」を募集しています。

### （2）業務内容

国民の皆様からホームページに寄せられた「ご意見・ご要望」及び「お問い合わせ（ご質問）」を受け付け、担当部署へ回送しています。

なお、「お問い合わせ（ご質問）」は、ご質問をいただいた方に対して速やかに回答するとともに、「ご意見・ご要望」については、今後の業務改善等の参考とさせていただきます。

### （3）実 績

令和4年度中にホームページに寄せられた「ご意見・ご要望」及び「お問い合わせ（ご質問）」の件数は以下のとおりです。

内 容	件 数
ご意見・ご要望	31
お問い合わせ（ご質問）	198

## 6. 「国民の皆様の声」について

### （1）概 要

厚生労働省に寄せられる「国民の皆様の声」は、厚生労働行政の政策改善につながるきっかけとなることから、厚生労働本省の担当部局へ報告し、業務改善に役立てています。なお、寄せられた「国民の皆様の声」の主なものについては、厚生労働省ホームページにおいて公表しています。

### （2）業務内容

北海道厚生局に寄せられた「国民の皆様の声」の内容を取りまとめ、「国民の皆様の声」の内容を所管する厚生労働本省の担当部局へ報告しています。

### （3）実 績

令和4年度中に北海道厚生局に寄せられた「国民の皆様の声」について、厚生労働本省の担当部局へ報告した件数は以下のとおりです。

「国民の皆様の声」を連絡した部局 〔厚生労働本省〕	件 数
医 政 局	1
保 険 局	2
社 会 援 護 局	2

## 7. 公益通報について

### (1) 制度概要

「公益通報者保護法」に基づき、公益のために事業者の法令違反行為を通報した事業者内部の労働者に対する解雇等の不利益な取扱いを禁止するものです。

※「公益通報者保護法」は、公益通報をしたことを理由とする公益通報者の解雇の無効等並びに公益通報に関し事業者及び行政機関がとるべき措置を定めることにより、公益通報者の保護を図るとともに、国民の生命、身体、財産、その他の利益の保護にかかわる法令の規定の遵守を図り、もって国民生活の安定及び社会経済の健全な発展に資することを目的としています。

### (2) 業務内容

北海道厚生局に設置された公益通報窓口に寄せられる内部職員及び外部の労働者からの公益通報の受付を行っています。

また、受理した公益通報については、通報に関する秘密を保持し、通報対象事実があると認められる場合には、法令に基づく処分又は勧告等の措置を講じています。

### (3) 実 績

令和4年度 3件

## 8. 研修の企画及び実施について

厚生行政に関して、職員一人ひとりが意欲と使命感を持って十分な能力を発揮できるように、局内横断的な課題に対する研修やサービス・倫理など職員としての基礎的な知識を得るための研修等を企画・実施し、職員の資質の向上を図っています。

### ・令和4年度職員研修等実施実績

実施日	研修名
令和4年 5月23日 令和4年 5月30日	局内業務別研修
令和4年 6月20日	クレーム対応研修
令和4年 7月25日	Excel研修
令和4年 8月 9日	北大中園教授の講演
令和4年 9月20日	障害者差別解消法研修
令和4年10月 6日	再生医療研修
令和4年10月19日	救急研修
令和4年10月21日	福祉施設実践型研修
令和4年11月21日	認知症サポーター養成講座
令和4年12月 2日 令和4年12月 9日 令和4年12月12日	国家公務員倫理研修
令和5年 1月30日	リスクマネジメント研修
令和5年 2月27日	プレゼンテーション研修

## 9. 広報活動について

### (1) 概 要

北海道厚生局が取り組んでいる施策等について、国民に対してより身近にわかりやすく伝えることを目的として、令和2年11月に北海道厚生局 YouTube 公式チャンネルを開設しました。

北海道厚生局YouTube 公式チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/UCcEk\\_RL0muz2Qg6N-UdFwQA](https://www.youtube.com/channel/UCcEk_RL0muz2Qg6N-UdFwQA)



### (2) 主な掲載動画

- 北海道厚生局業務紹介動画
- 麻薬取締部業務紹介動画
- 知っていますか？年金記録の訂正請求
- 集団指導動画
- 私的年金制度について 等

## (年金審査課)

年金審査課は、厚生年金保険及び国民年金の被保険者等から提出された年金記録の訂正請求に関する事務・調査、北海道地方年金記録訂正審議会の運営などを行っています。

### 10. 年金記録の訂正請求について

#### (1) 訂正請求とは

年金に加入していた期間や保険料の納付状況など、国の年金記録が事実と異なると、将来受け取る年金額が少なくなってしまうことがあります。

そのため、年金記録が事実と異なると思われる方は、年金記録の訂正を国に請求することができます、これを年金記録の「訂正請求」といいます。

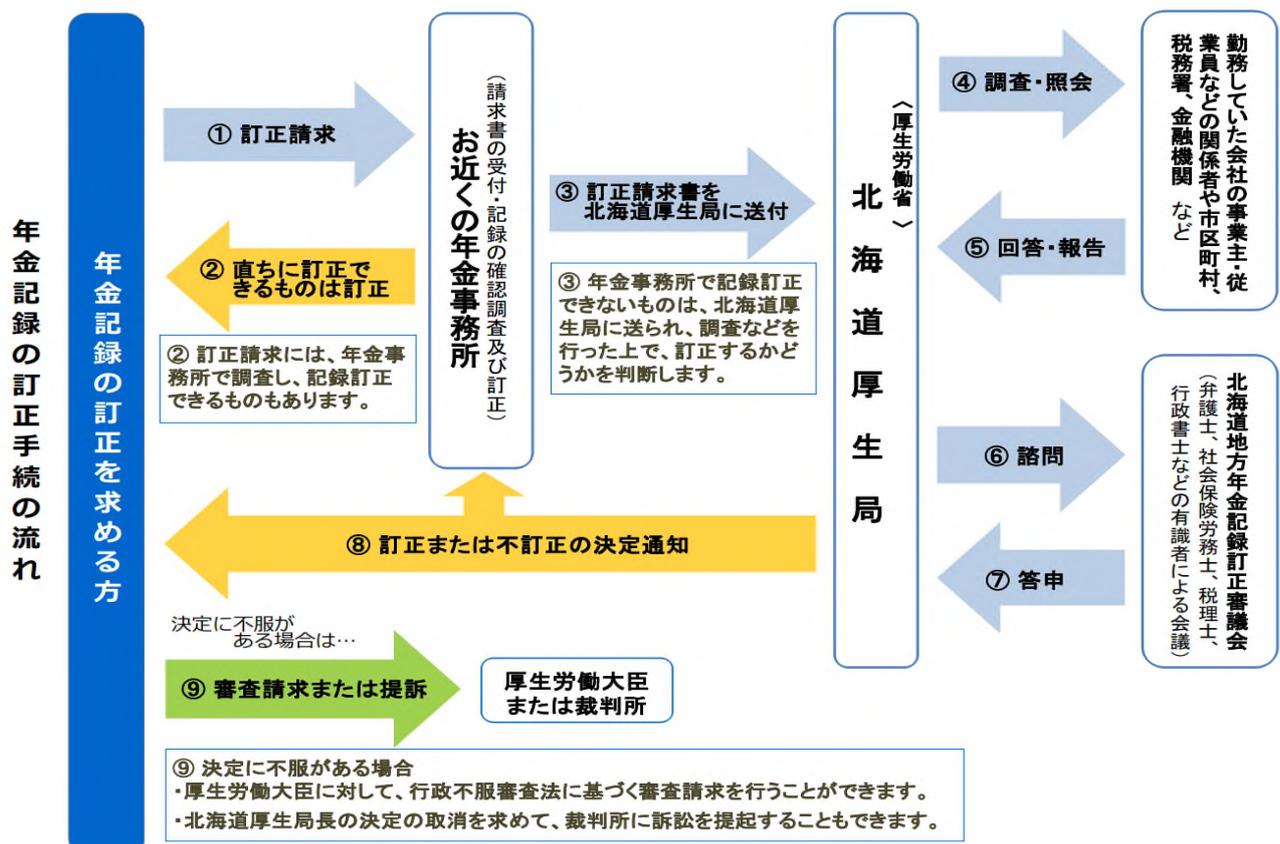
#### (2) 訂正請求後の流れ

訂正請求を受けた北海道厚生局は、関係する法人や行政機関などに対する調査や資料収集を行い、有識者で構成されている北海道地方年金記録訂正審議会\*に諮問します。

審議会の答申を経て、北海道厚生局長は年金記録の訂正又は不訂正の決定をします。既に年金を受け取っている方の年金記録が訂正決定された場合は、訂正後の年金記録に基づき年金額を変更します。

※北海道地方年金記録訂正審議会

北海道地方年金記録訂正審議会は、厚生労働省組織令第153条の2第1項の規定に基づき北海道厚生局に設置された機関です。審議会における会議は、審議会の運営等に関する重要事項を審議する「総会」と、個別の訂正請求事案を審議する「部会」があります。地方年金記録訂正審議会規則第3条の規定に基づき任命された有識者の審議会委員が部会を構成し、中立的な立場で年金記録の訂正の可否を審議しています。



## 11. 訂正請求の受付及び決定状況

訂正請求の受付及び決定状況は以下のとおりです。

### ○北海道厚生局における年金記録訂正処理状況（令和4年度）

区 分	訂正請求 受付件数 ※	処分通知済件数		取下げ、 終了または 機構返戻	調査中 (次年度 繰り越し)	
		内 訳				
厚生年金保険	(8) 78	48	訂正（一部訂正含む）	40	11	19
			不訂正	8		
			却下	0		
国民年金	(4) 6	6	訂正（一部訂正含む）	0	0	0
			不訂正	6		
			却下	0		
合 計	(12) 84	54	訂正（一部訂正含む）	40	11	19
			不訂正	14		
			却下	0		

※ 訂正請求受付件数は、（ ）内の令和3年度以前に受付して令和4年度に繰り越した件数を含む。

## (年金管理課)

年金管理課は、日本年金機構に対する各種認可に関する業務（滞納処分等、徴収・収納職員、厚生年金保険料等の納付の猶予、立入検査等）、社会保険労務士に関する業務（社会保険諸法令に関するもの）、年金委員の委嘱・解嘱及び大臣表彰に関する業務、市町村に交付する国民年金等事務費交付金に係る審査業務、学生納付特例事務法人の指定等に関する業務、保険料納付確認団体の指定等に関する業務を担当しています。

### 12. 日本年金機構に対する認可・許可等

政府が管掌する厚生年金保険事業及び国民年金事業については、日本年金機構（以下「機構」※1といます。）が、加入指導や保険料徴収、年金受給や年金記録に関する相談、年金給付の支給業務等の公的年金に係る一連の運営事務を担っています。

年金管理課では、機構が加入指導や保険料徴収を行う際に必要な認可・許可等を行っています。

#### (1) 機構の徴収職員、収納職員の認可

厚生年金保険・協会けんぽ等（以下「厚生年金保険等」といいます。）に加入している事業所の従業員（被保険者）の保険料は、被保険者と事業主がそれぞれ折半で負担し、事業主がまとめて納付しています。また、厚生年金保険や共済組合に加入していない20歳以上の自営業者や学生は、国民年金に加入し、被保険者自身で保険料を納付しています。そして、これらの保険料や子ども・子育て拠出金（全額事業主負担、以下これらを併せて「保険料等」といいます。）が納付されない場合の滞納処分（財産調査や差押等）については、機構の「徴収職員」に、それらの保険料の収納事務については、機構の「収納職員」に行わせることが社会保険各法令で定められています。

この「徴収職員」及び「収納職員」の任命は機構理事長が行いますが、その任命に当たっては、事前に厚生労働大臣の認可が必要とされており、その認可の権限は地方厚生局長に委任されています。

年金管理課では、機構から年金事務所に配置する「徴収職員」及び「収納職員」の任命についての認可申請があった際に、当該申請の内容を審査し、認可を行っています。

#### (2) 保険料等の滞納処分に係る認可

保険料等を滞納している厚生年金保険等の適用事業所、国民年金の被保険者やその連帯納付義務者（世帯主及び配偶者）に対し、滞納処分を行う場合は、事前に厚生労働大臣の認可が必要とされており、その認可の権限は地方厚生局長に委任されています。

年金管理課では、機構本部（通常分※2）及び各年金事務所（緊急分※3）から認可申請があった際に、当該申請の内容を審査し、認可を行っています。

※1 日本年金機構は、本部を東京に置く非公務員型の公法人（特殊法人）です。全国に年金事務所を312か所設置しており、そのうち北海道には16年金事務所が設置されています。

※2 機構本部にて各年金事務所の滞納処分を行う対象をとりまとめ、定期的に提出される認可申請。

※3 事業の廃止や破産など、緊急な対応を行う必要がある際に、年金事務所から個別に提出される認可申請。

### (3) 機構が行う立入検査等に係る認可

機構が行う、厚生年金保険等に未加入の法人事業所や、一部の業種を除く従業員 5 人以上の個人事業主に対して行う加入指導・立入検査、又は事業主からの各種届出内容などを確認する事業所の調査（以下「立入検査等」といいます。）については、事前に厚生労働大臣の認可が必要とされており、その認可の権限は地方厚生局長に委任されています。

また、厚生年金保険・国民年金の被保険者及び不正受給が疑われる等の受給権者に対して実施する調査においても、事業所への立入検査等と同様に認可が必要とされています。

年金管理課では、機構本部から認可申請があった際に、当該申請の内容を審査し、認可を行っています。

平成30年度から令和4年度までの間に機構に対して認可した実績件数は次のとおりです。

#### ① 徴収職員、収納職員の認可

(認可件数)

年 度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
徴収職員	51	44	27	41	48
収納職員	44	38	26	33	47
計	95	82	53	74	95

#### ② 滞納処分に係る認可

(1) 厚生年金保険		(認可件数)				
年 度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
通常分	63,473	62,329	39,956	70,980	59,121	
緊急分	9	17	26	290	41	
計	63,482	62,346	39,982	71,270	59,162	

(2) 国民年金		(認可件数)				
年 度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
通常分	1,669	2,306	0	0	4,281	
緊急分	24	16	15	5	4	
計	1,693	2,322	15	5	4,285	

#### ③ 立入検査等に係る認可

(1) 事業所への立入検査等		(認可件数)				
年 度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
適用事業所分	18,616	20,236	20,017	28,851	26,572	
未加入事業所分	1,132	1,229	2,391	2,840	2,415	
計	19,748	21,465	22,408	31,691	28,987	

(2) 被保険者・受給権者への調査		(認可件数)				
年 度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
被保険者分	0	0	0	0	0	
受給権者分	1	0	0	0	2	
計	1	0	0	0	2	

#### (4) 厚生年金保険料等の納付の猶予

厚生年金保険法等において準用する国税通則法第46条の規定により、厚生年金保険料等の納付義務者(事業主)が災害により相当な損失を受けた場合やその他一時的に保険料を納付することができない理由がある場合に、納付義務者はその保険料の納付の猶予を申請することができます。

当該申請は、機構を経由して地方厚生局に提出することとされており、年金管理課では当該申請の内容を審査し、許可等を行っています。

なお、これまでの申請は、平成29年度の1件については不許可、令和4年度の1件については許可を行っています。

### 13. 国民年金等事務取扱交付金に関する業務

厚生労働省や機構が行う国民年金等の事務の一部については、次のとおり市町村において実施しており、この事務に要する費用については、地方厚生局長が市町村からの申請の内容を審査し、厚生労働大臣が交付することとされています。

年金管理課では、市町村からの当該申請に係る審査業務を行っています。

#### (1) 厚生労働省が行う事務の一部について、法律により市町村が行うこととされている事務(法定受託事務)に対する費用の交付

基礎年金、福祉年金及び特定障害者に対する特別障害給付金の支給に係る事務の一部は、法律により法定受託事務として市町村が行っています。法定受託事務に要する費用は、市町村の申請に基づき厚生労働大臣が交付しています。

#### (2) 国民年金事務に関して市町村の協力や連携のもとに実施した事務に対する費用の交付

法定受託事務以外の国民年金に関する相談などについては、受給者・被保険者に対するサービス低下を来さないよう市町村が厚生労働省や機構に対して協力・連携のもとに事務を行っています。その事務に要する費用について、市町村の申請に基づき厚生労働大臣が交付しています。

平成30年度から令和4年度までに申請に基づき市町村に交付した実績額は次のとおりです。

単位(千円)

	市町村数	①法定受託事務	②協力・連携事務	合計
平成30年度	179	973,757	270,491	1,244,248
令和元年度	179	919,137	209,513	1,128,650
令和2年度	179	1,081,855	286,052	1,367,907
令和3年度	179	1,084,430	248,331	1,332,761
令和4年度	179	1,092,772	232,215	1,324,987

※ 令和4年度は決算未了のため、金額に変更が生じる場合があります。

## 14. 年金生活者支援給付金支給業務市町村事務取扱交付金に関する業務

年金生活者支援給付金は、年金を含めても所得が低い者（前年の所得額が老齢基礎年金満額以下の者など）の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるもので、令和元年10月から制度が開始されました。

厚生労働省や機構が行う年金生活者支援給付金の支給に係る事務の一部については、次のとおり市町村において実施しており、この事務に要する費用については、地方厚生局長が市町村からの申請の内容を審査し、厚生労働大臣が交付することとされています。

年金管理課では、市町村からの当該申請に係る審査業務を行っています。

### （1）厚生労働省が行う事務の一部について、法律により市町村が行うこととされている事務（法定受託事務）に対する費用の交付

年金生活者支援給付金の支給に係る事務の一部は、法律により法定受託事務として市町村が行っています。法定受託事務に要する費用は、市町村の申請に基づき厚生労働大臣が交付しています。

### （2）年金生活者支援給付金に関して市町村の協力や連携のもとに実施した事務に対する費用の交付

法定受託事務以外の年金生活者支援給付金に関する相談などについては、市町村が厚生労働省や機構に対して協力・連携のもとに事務を行っています。その事務に要する費用について、市町村の申請に基づき厚生労働大臣が交付しています。

令和2年度から令和4年度までに申請に基づき市町村に交付した実績額は次のとおりです。

単位(千円)

	市町村数	①法定受託事務	②協力・連携事務	合計
令和2年度	179	67,759	3,961	71,720
令和3年度	178	55,777	2,957	58,734
令和4年度	177	32,023	2,812	34,835

※ 令和4年度は決算未了のため、金額に変更が生じる場合があります。

## 15. 学生納付特例事務法人及び保険料納付確認団体の指定

### （1）学生納付特例事務法人の指定

20歳以上の大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校などの学生・生徒（以下「学生等」といいます。）は、国民年金に加入し、保険料を納付する義務がありますが、安定した収入がないことが多いことから、学生等である期間の保険料の納付が10年間猶予される「学生納付特例制度」を利用することができます。

この制度を利用するには、学生等である期間中の毎年度、居住する市町村や年金事務所へ申請を行う必要がありますので、できる限り申請しやすい環境を整備し、老後の年金や不慮の事故・病気などで障害を負った際の障害年金などの受給権を確保する観点から、「学生納付特例事務法人制度」が設

けられました。大学や教育施設など（以下「大学等」といいます。）が「学生納付特例事務法人」の指定（国又は地方公共団体が設置する教育施設の場合は「確認」）を受けることで、学生等からの申請を代行することができます。この指定・確認の権限は、厚生労働大臣から地方厚生局長に委任されています。

年金管理課では、当該制度の普及に努め、当該申請の受付、申請内容を審査の上、学生納付特例事務法人の指定・確認及びその取り消しを行っています。令和5年3月末時点で、36法人の指定・確認を行っています。

※ 北海道内で学生納付特例事務法人の指定を受けている大学等は、第三章22をご覧ください。

## （2）保険料納付確認団体の指定

「保険料納付確認団体制度」は、同種の事業や業務に従事する国民年金の被保険者を構成員とする団体などが、国民年金の被保険者である構成員の委託に基づき、本人に代わって保険料の納付状況を確認することができる制度です。

この制度は、構成員へ保険料納付状況を通知するとともに、未納であれば、自主的な納付の促進をすることにより、構成員の年金受給権の確保を図る観点から設けられました。

令和5年3月末時点で、次の1団体を指定しています。

団体名	所在地	指定年月日
北海道社会保険労務士会	札幌市中央区	H20.5.19

## 16. 社会保険労務士の指導・監督

年金管理課では、「社会保険労務士法」に基づく社会保険労務士等の業務の適正な運営を確保するため、厚生労働大臣から委任を受けて指導、監督等を行っています。その内容は次のとおりです。

- 社会保険労務士又は社会保険労務士法人に対する報告の徴収及び検査
- 社会保険労務士が社会保険労務士法等に違反した場合の社会保険労務士会等からの通知の受理
- 社会保険労務士会の総会決議の取消及び役員解任の命令
- 社会保険労務士会に対する報告の徴収、勧告及び調査
- 社会保険労務士会からの社会保険労務士等に対して注意勧告を行った場合の報告の受理
- 社会保険労務士に不正があった場合の懲戒処分に関する聴聞の実施
- 全国社会保険労務士会連合会が実施している社会保険労務士試験への協力

令和5年3月末時点での北海道内の社会保険労務士の会員数は98法人、1,320人です。

## 17. 年金委員の委嘱等

年金委員は、機構が行っている厚生年金保険や国民年金の適用、給付、保険料などについて、会社や地域において啓発、相談及び助言などの自主的な活動を行うほか、機構の業務への協力などを無報酬で

行う奉仕的な民間協力員として、厚生労働大臣が委嘱しています。

年金管理課では、事業所及び市町村などから機構を通じて年金委員に推薦された方の審査、委嘱状・解嘱状及び年金委員証明書の発行、年金委員名簿の管理などを行っています。

年金委員は活動する領域により次の二つに区分されています。

#### (1) 「職域型」の年金委員

- ・厚生年金保険の適用事業所ごとに事業主からの推薦により、委嘱しています。
- ・委嘱数は常時 300 人未満の被保険者を使用する適用事業所にあつては 1 名以上、常時 300 人以上の被保険者を使用する適用事業所にあつては 2 名以上としており、任期はありません。

#### (2) 「地域型」の年金委員

- ・市町村または各種団体からの推薦により委嘱しており、任期は 3 年です。

#### (3) 委嘱数

平成 31 年度から令和 4 年度までの各年度末現在の年金委員委嘱数の推移は次のとおりです。

(単位：人)

	H31.3.31	R2.3.31	R3.3.31	R4.3.31	R5.3.31
職域型	4,383	4,367	4,444	4,807	5,079
地域型	231	278	327	364	403
計	4,614	4,645	4,771	5,171	5,482

#### (4) 年金委員功労者厚生労働大臣表彰

##### ① 概要

年金委員として、多年にわたり政府管掌年金事業の推進・発展に貢献した者に対して、その功績を称え労苦に報いること及び政府管掌年金事業の一層の推進を図るため、厚生労働大臣が表彰状を授与するものです。

##### ② 根拠法令等

年金委員功労者厚生労働大臣表彰の実施について

(平成 25 年 6 月 28 日付け年発 0628 第 2 号厚生労働省年金局長通知)

##### ③ 実績

令和 4 年度北海道管内の受賞者数 3 人

## (健康福祉課)

健康福祉課は、民生委員・児童委員の委嘱・解嘱等に関する業務、各種補助金等の交付に関する業務、各種養成施設の指定及び監督等に関する業務等を行っています。

### 18. 三種病原体等の所持施設の監督

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律において、生物テロに使用される恐れのある病原体及び毒素（以下「病原体等」という。）については、病原性や国民の生命及び健康に影響を与える影響等に応じて一種から四種に分類され、病原体等の所持等に係る基準を設けています。

北海道厚生局では、北海道内に所在する三種病原体等の所持者からの所持等の届出の受付業務及び三種病原体等所持施設への立入検査による基準の遵守状況の確認業務を行っています。

#### 所持等の届出書の受理等の実績

(単位：件)

	令和4年度
病原体等所持者からの所持届出書の受理	0
病原体等所持者からの変更届出書の受理	3
病原体等所持施設立入検査	0

### 19. 民生委員・児童委員の委嘱・解嘱及び主任児童委員の指名並びに表彰

民生委員は、民生委員法の規定に基づき、都道府県知事（指定都市、中核市の長を含む。）の推薦により厚生労働大臣が委嘱し、福祉事務所等の関係行政機関に対する協力業務や民間の篤志奉仕者として自主的な民間福祉活動に従事しています。

なお、民生委員は児童福祉法の規定により、児童委員を兼務することとされており、児童委員は、児童及び妊産婦の福祉の増進に努めることを任務とし、児童福祉司や社会福祉主事の行う職務への協力をを行っています。

また、児童の福祉に関する機関と児童委員との連絡調整及び児童委員の活動に対する援助及び協力をを行う者として、厚生労働大臣は児童委員の中から主任児童委員を指名しています。

北海道厚生局では、北海道における民生委員・児童委員の委嘱・解嘱、主任児童委員の指名、厚生労働大臣感謝状の授与や厚生労働大臣表彰の業務を行っています。

#### 民生委員・児童委員及び主任児童委員の委嘱・解嘱等の状況（令和5年3月31日現在）

(単位：人)

	令和4年度
民生委員・児童委員数	12,210
民生委員・児童委員の委嘱	256
民生委員・児童委員の解嘱	226
主任児童委員の指名	27
厚生労働大臣表彰状の授与	677
厚生労働大臣感謝状の授与	2,274

## 20. 生活保護の医療扶助適正実施に関する確認調査

北海道厚生局では、北海道、札幌市、旭川市、函館市に対し、医療扶助が適正に行われるよう自立支援給付の適切な適用等について確認調査を行っています。

具体的には、自立支援給付の適切な適用、向精神薬の重複処方改善、指定医療機関に対する指導・検査について、取組状況や向精神薬の多重処方者への対応等について確認をしています。

### 生活保護の医療扶助適正実施の確認調査実績 (単位：件)

	令和4年度
調査実績	4

## 21. 生活保護法指定医療機関に対する指導

生活保護医療の給付が適切に行われるよう制度の趣旨及び医療扶助に関する事務取扱等の周知徹底を図るため、北海道厚生局では、生活保護法指定医療機関に対し、地方自治体との共同指導を行っています。

### 生活保護法指定医療機関に対する指導実績 (単位：件)

	令和4年度
指導実績	1

## 22. 児童扶養手当の支給事務に関する確認調査

北海道厚生局では、北海道及び管内の市に対し、市等で行っている児童扶養手当の支給事務が適正に行われるようヒアリングや関係書類の閲覧により確認調査をしています。

具体的には、事務処理体制、各種届出に係る事務処理の状況等について確認をしています。

### 児童扶養手当の支給事務に関する確認調査実績 (単位：件)

	令和4年度
調査実績	8

## 23. 補助金等の交付に関する業務

施設整備等に係る補助金や交付金等について、地方公共団体等から提出された交付申請書や実績報告書を審査の上、交付額の決定、精算額の確定などを行っています。

社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金は、査定官が被災地へ赴き被害を受けた施設を査定し、交付額の決定、精算額の確定などを行っています。

### 施設整備等に係るもの

補助金等名	交付目的	件数及び交付金額	
		令和4年度	
		件数	金額（千円）
保健衛生施設等施設整備費国庫補助金	都道府県等の医療機関等の施設整備に要する経費を補助し、地域住民の健康増進並びに疾病の予防及び治療を行い、もって公衆衛生の向上を図る。	0	0
保健衛生施設等設備整備費国庫補助金	都道府県等の医療機関等の設備整備に要する経費を補助し、地域住民の健康増進並びに疾病の予防及び治療を行い、もって公衆衛生の向上を図る。	11	19,480
保健衛生施設等災害復旧費国庫補助金	暴風、洪水、高潮、地震、その他の異常な自然現象により被害を受けた保健衛生施設等の災害復旧事業に要する費用の一部を補助する。	0	0
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（ハード交付金）	都道府県及び市町村が作成した先進的事業整備計画に基づく事業の実施に要する経費を交付することにより、高齢者施設等の防災・減災対策を推進する施設及び設備等の整備事業の実施により防災体制の強化を図る。	30	243,232
次世代育成支援対策施設整備交付金	次世代育成支援対策推進法の規定に基づき、児童福祉施設等の新設、修理、改造、拡張又は整備に要する経費の一部を交付することにより次世代育成支援を推進する。	21	472,597
社会福祉施設等施設整備費国庫補助金	生活保護法、児童福祉法、障害者総合支援法等の規定に基づき、社会福祉法人等が整備する施設整備に要する費用の一部を補助することにより施設入所者等の福祉の向上を図る。	15	518,915
社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金	暴風、洪水、高潮、地震、その他の異常な自然現象により被害を受けた社会福祉施設等の災害復旧事業に要する費用の一部を補助する。	0	0
保育所等整備交付金	保育所等、保育所機能部分又は小規模保育事業所の新設、修理、改造又は整備に要する経費の一部を交付することにより、保育所等待機児童の解消を図る。	55	2,713,089

## 義務的経費にかかるもの

補助金等名	交付目的	件数及び交付金額	
		令和4年度	
		件数	金額（千円）
結核医療費国庫負担金	都道府県、保健所を設置する政令市及び特別区が行う入院患者に対する医療に要する費用等の一部を補助することにより、結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図り、公共の福祉の増進を図る。	5	48,567
結核医療費国庫補助金	都道府県、保健所を設置する政令市及び特別区が行う一般患者に対する医療に要する費用等の一部を補助することにより、結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図り、公共の福祉の増進を図る。	5	5,695
原爆被爆者健康診断交付金	都道府県、広島市及び長崎市が行う原爆被爆者の健康診断に要する経費を交付することにより、被爆者の健康の保持及び向上を図る。	1	4,934
原爆被爆者手当交付金	都道府県、広島市及び長崎市が行う医療特別手当、特別手当、健康管理手当、保健手当並びに原子爆弾小頭症手当の支給事業に要する経費を交付することにより、被爆者の受療の促進、健康の保持促進を図る。	1	111,876
原爆被爆者葬祭料交付金	都道府県、広島市及び長崎市が行う原爆被爆者葬祭料支給事業に要する経費の全部を交付することにより、被爆者の精神的不安を和らげる。	1	6,363
児童扶養手当給付費国庫負担金	都道府県等が行う児童扶養手当の支給に要する費用の一部を負担することにより、父や母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与し、児童福祉の増進を図る。	36	7,742,137
特別児童扶養手当事務取扱交付金	都道府県等が特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づいて行う特別児童扶養手当の支給事務を行うための経費を交付することにより、円滑な運営を図る。	178	48,647
特別障害者手当等給付費国庫負担金	都道府県市が行う特別障害者手当、障害児福祉手当等の支給に要する費用の一部を負担することにより、精神又は身体に重度の障害を持つ者の福祉の増進を図る。	36	1,411,101
婦人保護費国庫負担金及び国庫補助金	売春防止法に基づき、要保護女子についてその転落の未然防止と保護更生を図ること及び配偶者暴力防止法に基づき、配偶者からの暴力被害者である女性の保護等を図る。	1	55,190
児童入所施設措置費等国庫負担金	都道府県等が行う児童等の入所後の保護又は委託後の養育に対して、その費用の一部を負担することにより、施設等への入所又は委託、助産の実施及び施設等の最低基準の維持を図る。	34	5,361,107

## 24. 財産処分に係る業務

補助金等の交付を受けて取得し、又は効用の増加した財産を補助金等の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、貸し付け、担保に供し、又は取り壊す等の処分を行う場合、厚生労働大臣等の承認が必要となります。

北海道厚生局では、管内自治体から提出された財産処分承認申請書の審査、承認及び報告（包括承認事項）の受理等を行っています。

### 財産処分承認申請等の実績

（単位：件）

	令和4年度
財産処分承認申請件数	16
包括承認（報告）件数	16

## 25. 各養成施設等の指定及び監督等に関する業務

北海道厚生局では、以下の国家資格又は国家試験の受験資格を付与する養成施設等の指定及び監督等に関する業務を行っています。

### （1）養成施設等の卒業や単位の取得により国家資格が得られるもの

生活衛生分野 … 栄養士

福祉分野 … 介護福祉士※

※ 令和9年度以降に養成施設を卒業する方からは、国家試験に合格することが介護福祉士の資格取得の要件となります。

### （2）養成施設等の卒業や単位の取得により国家試験受験資格が得られるもの

医療分野 … あん摩マッサージ指圧師

生活衛生分野 … 管理栄養士

福祉分野 … 社会福祉士、精神保健福祉士

令和4年度の各養成施設等に係る指定、変更承認、変更届等の受理件数、指導調査件数は、下表のとおりです。なお、精神保健福祉士学校については、令和4年度末現在、北海道厚生局の所管となるものはありません。

※ 管内の養成施設等の数や名称等は、第三章6をご参照ください。

北海道厚生局では、養成施設等における指定規則等の遵守状況を確認するとともに、併せて指導や助言を行うことにより、適正な運営の推進を図ることを目的として、所管する全ての養成施設等に対して定期的に実地における指導調査を行っています。

あわせて、養成施設等が遵守状況を点検できるよう、自己点検表を北海道厚生局ホームページに掲載し、養成施設等自身による自己点検を奨励しています。

令和4年度 各養成施設等に係る指定、変更承認、指導調査等の件数

(単位：件)

養成種別		新規指定	変更承認	変更届出	指定取消 廃止承認	指導調査
1	あん摩マッサージ指圧師養成施設	0	0	0	0	0
2	栄養士養成施設	1	2	1	0	2
3	管理栄養士養成施設	0	1	0	0	0
4	社会福祉士学校	0	0	2	0	0
5	介護福祉士養成施設等	1	1	22	0	0
	介護福祉士学校	1	1	13	0	0
	福祉系高等学校等	0	0	9	0	0
	介護福祉士実務者学校	0	0	0	0	0
合 計		2	4	25	0	2

## 26. 福祉系大学等において開講する社会福祉に関する科目の確認に関する業務

社会福祉士及び介護福祉士法では、社会福祉に関する科目又は基礎科目を修了し、社会福祉士又は介護福祉士の試験を受験しようとする方について、当該受験者の利便性に配慮し、その修了した科目が基準を満たしているかどうかを個別に審査する手続きを省略できるよう、福祉系大学等において開講する社会福祉に関する科目について国による事前の確認を受けることができることになっており、北海道厚生局では、当該科目の確認を行っています。

令和4年度 科目の確認等の実績

(単位：件)

科目の確認（新規）	変更届出の受理	確認の取消
2	21	0

## 27. 地域共生社会の推進に関する業務

子供・高齢者・障害者など全ての人が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる「地域共生社会」を実現するため、北海道厚生局では、北海道庁等と連携しつつ、関連事業である重層的支援体制整備事業の未実施市町村への働きかけ等の取組を行っています。

重層的支援体制整備事業未実施の市町村への訪問 (単位：件)

	令和4年度
訪問実績	3

## (医事課)

医事課は、医療という幅広い分野のなかで、医師・歯科医師の育成に関わる臨床研修、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の社会復帰の促進を目的とした医療観察法に関する業務、医療の質と安全性の向上に関する取組みの普及啓発、特殊な医薬品等の製造業の許可・監視業務、行政処分を受けた医師又は歯科医師の再教育に関する業務、再生医療等安全性確保法に基づく届出受理等に関する業務、看護師の特定行為研修を行う施設の指定業務、臨床研究法に基づく届出受理等に関する業務、地域医療構想の実現に向けた業務、医師少数区域等で勤務した医師の認定に関する業務等を行っています。

## 28. 医師と歯科医師の臨床研修に関する業務

### (1) 概要

「医師法第16条の2第1項」に基づき診療に従事しようとする医師は2年以上、「歯科医師法第16条の2第1項」に基づき診療に従事しようとする歯科医師は1年以上の臨床研修を厚生労働省の指定を受けた病院（施設）が作成した研修プログラムに沿って受けることとなります。

北海道厚生局では、効果的な臨床研修が実施されるよう、新規指定又はプログラム変更の申請を行った施設の研修プログラムの内容、設備及び人員等について関係法令の定める基準に照らして審査するとともに道内の臨床研修施設に対する実地調査、医師臨床研修に関する補助金の交付手続きを行っているほか、臨床研修制度の円滑な実施を図るために北海道ブロック臨床研修制度協議会を設置し、会議を開催しています。

なお、医師臨床研修病院の新規指定、プログラム変更等に関する業務は、令和2年度から事務・権限移譲（地方分権）により北海道へ移管されました。

#### ◎医師・歯科医師臨床研修病院等の状況（令和5年3月31日現在）

臨床病院区分	医科	歯科
大学病院	3	4
基幹型臨床研修病院	54	
単独型臨床研修施設		13
管理型臨床研修施設		1
単独/管理型臨床研修施設		2
合計	57	20

※基幹型臨床研修病院：（医師）他の病院又は診療所と共同して臨床研修を行う病院であって、当該臨床研修の管理を行う病院

単独型臨床研修施設：（歯科）単独で又は研修協力施設と共同して臨床研修を行う施設

管理型臨床研修施設：（歯科）他の病院又は診療所と共同して臨床研修を行い、それらを管理する施設

◎道内の臨床研修病院における臨床研修医の採用者数（医師）

（単位：人）

	令和2年度 翌年度4月1日採用	令和3年度 翌年度4月1日採用	令和4年度 翌年度4月1日採用
道内の3医育大学※卒業生数	319	337	347
道内の3医育大学※卒業生の道内採用者数…①	212	218	221
その他（道外及び過年度卒業生等による採用者数）…②	109	100	126
道内の臨床研修病院における採用（予定）者 ①+②	321	318	347

※ 北海道大学、旭川医科大学、札幌医科大学

◎道内の臨床研修施設における臨床研修医の採用者数（歯科医師）

（単位：人）

	令和2年度 翌年度4月1日採用	令和3年度 翌年度4月1日採用	令和4年度 翌年度4月1日採用
道内の大学歯学部※卒業生数	104	93	111
道内の大学歯学部※卒業生の道内採用者数…①	70	46	52
その他（道外及び過年度卒業生等による採用者数）…②	31	40	59
道内の臨床研修施設における採用（予定）者 ①+②	101	86	111

※ 北海道大学、北海道医療大学

(2) 令和4年度の業務実績

業務内容	医科	歯科
臨床研修修了医籍・歯科医籍登録者	324人	88人
臨床研修施設新規指定		0件
研修プログラム追加・変更		22件
・協力型臨床研修施設の施設群の群構成によるもの		10件
臨床研修施設実地調査		3件

◎医師臨床研修の啓発にかかる活動

「北海道医科初期臨床研修医交流会」「医学生のための臨床研修制度説明会」の開催

開催日 令和4年5月29日（日）

開催方法 オンライン（oVice 使用）

（北海道医師会館9階・理事会室より配信）

参加機関 53機関

来場者数 153名

◎医師臨床研修費補助金の交付

補助金申請病院 : 54件

交付決定額合計 : 439,890千円

## 29. 医療観察法による決定の執行、指定医療機関の指定及び指導等について

### (1) 制度の概要

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する業務を所管しています。

心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者に対し継続的かつ適切な医療並びにその確保のために必要な観察及び指導を行うことによって、その症状の改善及びこれに伴う同様な他害行為の再発の防止を図り、その社会復帰を促進することを目的として、「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律（心神喪失者等医療観察法）」が平成17年7月に施行されました。

この法律は、心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者であって、不起訴処分又は無罪等の裁判が確定した者に対する処遇が定められたものです。

### (2) 業務内容

北海道厚生局においては、対象者の医療を行う指定医療機関の指定、地方裁判所の処遇決定に伴う指定医療機関の選定、入院処遇決定となった対象者の指定入院医療機関への移送等を行っています。

また、この法律では、対象者の処遇を決定するために、裁判官と精神科医（精神保健審判員）、必要に応じて精神保健福祉の専門家（精神保健参与員）で審判が行われますが、その構成員を地方裁判所が選任するための精神保健判定医及び精神保健参与員候補者名簿の作成なども行っています。

### (3) 実績

	令和4年度
精神保健判定医及び精神保健参与員候補者の名簿登載（令和5年名簿）	85人
指定通院医療機関の指定	5件
指定入院医療機関の選定及び移送	7件
指定通院医療機関の選定	0件
指定入院医療機関一般指導監査	1件
指定通院医療機関一般指導監査	9件
医療観察診療報酬の審査及び支払	478件

その他、法施行に際し、制度の円滑な運用のために、厚生労働本省、北海道担当部局、地方裁判所、保護観察所、指定医療機関等の関係機関と打合せを行っています。

心神喪失者等医療観察法についての情報は、以下に掲載しています。

北海道厚生局ホームページ内リンク先：医事課（心神喪失者等医療観察法）

[https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/bu\\_ka/iji/shinshin.html](https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/bu_ka/iji/shinshin.html)

## 医療観察法に基づく指定入院医療機関の整備について

令和4年4月1日付で、以下の医療機関を医療観察法に基づく指定入院医療機関として指定しました。

### ○ 北海道大学病院附属司法精神医療センター

開設者	国立大学法人 北海道大学
所在地	札幌市東区東苗穂2条1丁目484-1
病棟の名称	医療観察病棟
病床数	23床（予備病床を含む）
施設基準	入院対象者入院医学管理料（入処医管）第1号

## 30. 医療の安全に関する取組みの普及及び啓発に関する業務

### (1) 概要

北海道厚生局では、医療安全に関する知識の習得・資質向上、とりわけ各医療機関における現状の活動内容の過不足や課題を共有することを目的として、管内医療機関の管理者、医療安全担当者等を対象に「医療安全に関するワークショップ」を開催しています。

### (2) 実績

「医療安全に関するワークショップ」について、令和4年度も令和3年度と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインセミナーを開催しました。

(単位：人)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療安全に関するワークショップ参加者数	-	345	241

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から中止



医療安全に関するワークショップの様子（オンライン開催時）

### 31. 医薬品等の製造業の許可等に関する業務

#### (1) 概要

医薬品等を業として製造するためには、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」（薬機法）に基づき、製造所ごとに厚生労働大臣又は都道府県知事の許可を取得する必要があります。

北海道厚生局では、厚生労働大臣の権限とされている一部の医薬品等（※）の製造業に係る許可や、届出等の審査を行っています。

※ 一部の医薬品等

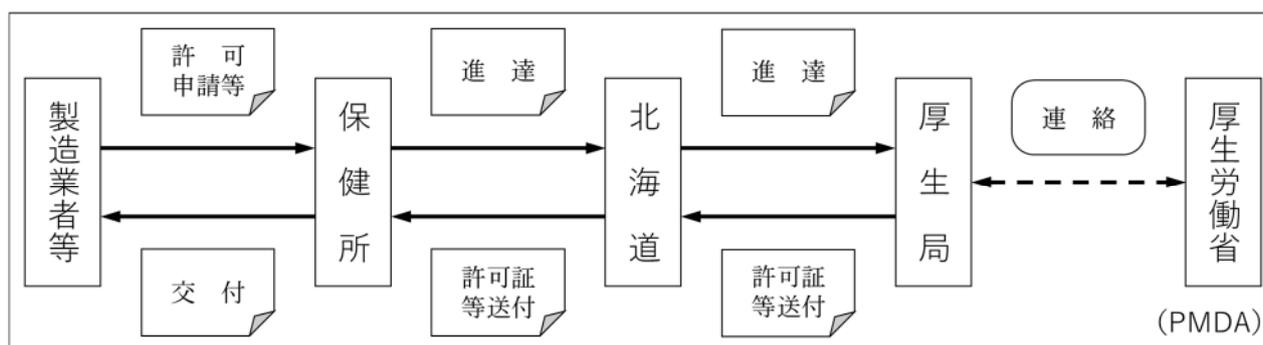
- ア 生物学的製剤    イ 放射性医薬品    ウ 国家検定医薬品
- エ 遺伝子組換え技術応用医薬品    オ 細胞培養技術応用医薬品    カ 細胞組織医薬品
- キ 特定生物由来製品医薬品    ク 再生医療等製品

#### (2) 実績

(単位：件)

業 務 内 容	実 績		
	令和2年度	令和3年度	令和4年度
製造業の許可	0	0	0
製造業の許可更新（5年ごと）	0	0	3
製造品目追加（変更）許可	0	0	0
製造管理者の承認	0	2	1
各種届出（変更届等）の受理	11	8	8
業許可証の書換え及び再交付	0	0	0

#### (参考) 業務の流れ



※ PMDA = 独立行政法人医薬品医療機器総合機構  
 （厚生労働大臣の委任により医薬品等の承認審査に必要な調査及び審査を行う機関）

⇒ 管内の医薬品等製造所は、第三章 4 をご参照ください。

## 32. 医薬品等の製造所に対する薬事監視業務

北海道厚生局では、大臣許可の医薬品等の製造所に対する薬事監視に関する業務を所管しており、具体的には次のような業務を行っています。

- ① 法令に基づく監督命令の執行（業務停止等）及び遵守状況の確認等
- ② 緊急時の立ち入り調査、廃棄等の措置
- ※ 平成26年度以降、当該業務の実績はありません。
- ※ ①、②の権限は厚生労働大臣（厚生労働本省）自らが行うことを妨げるものではありません。
- ※ 輸入監視業務は、関東信越厚生局及び近畿厚生局において実施しています。  
（詳細は下記をご参照ください。）

### 医薬品等（医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器）の個人輸入について

個人が自分で使用するために医薬品等を輸入（いわゆる個人輸入）する場合（海外から持ち帰る場合を含む。）には、特例として税関の確認を受けた上で輸入が認められているものもあります。

原則として、下記の税関を所管する地方厚生局に必要書類を提出して、営業のための輸入でないことの証明（輸入確認証）を受ける必要があります。

※ 個人輸入したものを他の人へ売ったり、譲ったり、他の人の分をまとめて輸入することは認められていません。

○ 詳しい内容をお知りになりたい方は、以下の地方厚生局の薬事監視担当課にお尋ねください。

- ・ 関東信越厚生局（函館税関、東京税関及び横浜税関）  
電話：048-740-0800 FAX：048-601-1336
- ・ 近畿厚生局（名古屋税関、大阪税関、神戸税関、門司税関、長崎税関及び沖縄地区税関）  
電話：06-6942-4096 FAX：06-6942-2472

○ 医薬品等の個人輸入については、厚生労働省のホームページに関連情報サイトがありますので、併せてご確認ください。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/iyakuhin/kojinyunyu/topics/tp010401-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/kojinyunyu/topics/tp010401-1.html)

### 33. 行政処分を受けた医師又は歯科医師に対する再教育研修に関する業務

#### (1) 概要

医師法第7条の2又は歯科医師法第7条の2の規定に基づき、1年以上の医業停止又は歯科医業停止の行政処分を受けた管内の医師又は歯科医師に対する再教育研修（個別研修）に係る業務を行っています。

この再教育研修は、安心・安全で質の高い医療を確保する観点から、被処分者の職業倫理を高め、併せて医療技術を再認識し、能力と適正に応じた医療の提供を促すことを目的としています。

#### (2) 実績

令和4年度

(単位：人)

処分内容	北海道管内			再教育研修内容
	処分件数	再教育中	再教育修了	
戒告	0			団体研修 1日
業務停止6月未満	1			団体研修 1日・論文 1本
業務停止6月～1年未満	1			団体研修 2日・論文 2本
業務停止1年～2年未満	0	0	1	団体研修 2日・個別研修 80時間
業務停止2年以上	0	0	0	団体研修 2日・個別研修 120時間
免許取消	1	0	0	再免許取得要件の認定が必要
合計	3	0	0	

### 34. 再生医療等安全性確保法に関する業務

#### (1) 概要

再生医療の迅速かつ安全な提供を促進することを目的に施行された「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づき、再生医療等を提供する機関は提供計画を、特定細胞加工物を製造しようとする者は細胞培養加工施設の届出又は許可申請を厚生労働大臣に提出することとされました。

北海道厚生局では、当該法に基づく、各種手続きの受理や許可証発行等に関する業務を行っています。

#### (2) 実績

(単位：件)

業務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
再生医療等提供計画の受理	20	11	9
再生医療等提供状況定期報告書の受理	87	115	117
特定細胞加工物製造届書の受理・許可	14	7	7
特定細胞加工物製造状況定期報告書の受理	85	90	93
再生医療等委員会の認定	0	0	0

## 3.5. 看護師特定行為研修に関する業務

### (1) 概要

いわゆる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる超高齢社会を迎える2025年に向けて、さらなる在宅医療等の推進を図っていくために、医師又は歯科医師の判断を待たずに手順書により一定の診療の補助を行う看護師を養成していくことを目的として、「特定行為に関する看護師の研修制度」が施行されました。

北海道厚生局では、特定行為研修を行う機関（以下「指定研修機関」という。）の指定申請等に係る業務を所管し、具体的には次の業務を行っています。

- ① 指定申請書の受理等
- ② 指定研修機関変更届出書の受理等
- ③ 特定行為区分変更申請書の受理等
- ④ 年次報告書の受理等
- ⑤ 指定取消申請の受理等
- ⑥ 特定行為研修を修了した看護師に関する報告書の受理等
- ⑦ 指定研修機関における記録の保存に関する指導等
- ⑧ 指定研修機関に対する指示等
- ⑨ 指定研修機関及び特定行為研修を受ける看護師等からの相談対応
- ⑩ 指定研修機関に対する指導（実地調査を含む）

### (2) 実績

(単位：件)

業務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
指定申請書の受理	3	4	1
特定行為区分変更申請書の受理	4	3	4
指定研修機関変更届出書の受理	10	13	19
年次報告書の受理	6	10	15
特定行為研修を修了した看護師に関する報告書の受理	6	10	12
指定研修機関に対する指導	3	0	0

⇒ 管内の指定研修機関は、第三章5をご参照ください。

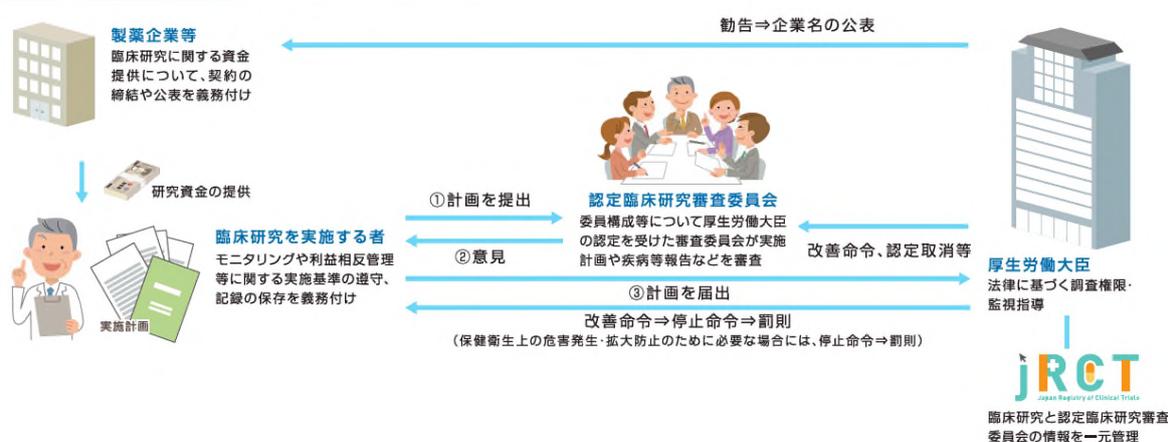
## 36. 臨床研究法に関する業務

### (1) 概要

臨床研究の対象者をはじめとする国民の臨床研究に対する信頼の確保を図ることを通じて、その実施を推進し、もって保健衛生の向上に寄与することを目的として、臨床研究の実施の手続、認定臨床研究審査委員会による審査意見業務の適切な実施のための措置、臨床研究に関する資金等の提供に関する情報の公表の制度等を定める「臨床研究法」が平成30年4月1日に施行されたことに伴い、臨床研究を実施する者は、実施計画を認定臨床研究審査委員会の審査を受けた後、厚生労働大臣に提出することとされました。

北海道厚生局では、当該法に基づく、各種手続きの受理や公表等に関する業務を行っています。

### 法律に基づく実施・指導体制



### (2) 実績

(単位：件)

業務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
特定臨床研究の実実施計画の受理	6	9	2
臨床研究審査委員会の認定	0	0	0

## 37. 地域医療構想の実現に向けた取組の推進に関する業務

### (1) 概要

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、医療需要と病床（ベッド）の必要量を推計し、病床の機能分化と連携を進め、地域ごとに効率的で不足のない医療提供体制目指す取り組みです。北海道厚生局では、地域医療構想の実現に向けた進捗状況の把握・厚生労働省本省との情報共有等を行っています。

### (2) 実績

地域医療構想等ブロック担当者会議の開催

開催日・開催方法 第1回 令和4年7月25日（月）オンラインにて開催（ZOOM）

第2回 令和5年1月13日（金）仙台厚生局会議室にて対面開催

参加自治体 北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

## 38. 医師少数区域等で勤務した医師の認定に関する業務

### (1) 概要

医師少数区域等における勤務の促進を目的として、医師少数区域等に一定期間勤務し、その中で必要な業務を行った医師を厚生労働大臣が認定する制度が令和2年4月に施行されました。

北海道厚生局では、この認定に関する業務を行っています。

### (2) 実績

(単位：件)

業務内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度
申請書の受理・認定	1	3	7

## (食品衛生課)

食品衛生課は、輸出食品取扱施設の認定や施設に対する査察、衛生証明書の発行を行っており、日本の食品を世界中で安心して食べていただけるよう輸出促進の一翼を担っています。

また、登録検査機関の登録や監督、健康食品等の虚偽誇大広告の監視指導、広域食中毒の対策及び HACCP\*の推進など、食の安全と安心を確保するための役割も担っています。

### 39. 輸出水産食品取扱施設の認定・登録等

我が国から欧州連合等（以下「EU等」という。）、米国、韓国、中国、ブラジルなどに輸出される水産食品については、その加工施設等が輸入国の定める要件に適合していることが求められます。

水産食品の輸出に関しては、農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律（令和元年法律第 57 号）等の規定に基づき、適合施設の認定等が定められています。

北海道厚生局では、この規定に基づき、道内全域の輸出水産食品関係施設の認定・登録に係る審査及び査察・監視等を実施しています。

輸出水産食品等取扱認定施設数

	EU等向け	米国向け	韓国向け	中国向け	ブラジル向け
北海道 (令和5年3月31日現在)	23	37	16	330	8
全国 (参考※)	46	76	111	965	48

※農林水産省 HP（「証明書や施設認定の申請について」[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu\\_shinsei.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei.html)）より

### 40. 食品輸出に関する衛生証明書等の発行

#### (1) 中国向け輸出水産食品

中国（香港、マカオを除く）向けに輸出される水産食品（活水産動物を除く）については、「中華人民共和国向け輸出水産食品の取扱要綱」に基づき、輸出証明書の発行、施設の認定等を行うこととなっています。

北海道厚生局では、取扱施設の申請に基づき施設を認定し、道内の認定施設において最終加工等がなされた中国向け水産食品について、輸出者の申請の審査を行い、衛生証明書を発行しています。

#### (2) 韓国向け輸出水産食品

韓国向けに輸出される冷凍食用鮮魚類頭部及び冷凍食用鮮魚介類内臓については、平成25年1月から、取扱施設等の認定及び輸出国政府が発行する衛生証明書の添付が必要となりました。

北海道厚生局では、取扱施設の申請に基づき施設を認定し、道内の認定施設から輸出される韓国向け輸出水産食品について、輸出者の申請の審査を行い、輸出の都度、衛生証明書を発行しています。

### (3) 台湾向け輸出貝類

台湾向けに輸出される貝類については、平成30年1月から、輸出の都度、衛生証明書の添付が必要となりました。

北海道厚生局では、道内の加工施設で製造された当該製品について、輸出者の申請の審査を行い、輸出の都度、衛生証明書を発行していましたが、本業務は令和4年7月1日から、農林水産省に移管されました。

### (4) ブラジル向け輸出水産食品

ブラジル向けに輸出される水産食品については、令和2年4月から、地方厚生局において施設認定及び輸出の都度、衛生証明書の添付が必要となりました。

北海道厚生局では、取扱施設の申請に基づき施設を認定し、道内の認定施設から輸出されるブラジル向け輸出水産食品について、輸出者の申請の審査を行い、輸出の都度、衛生証明書を発行しています。

## 4.1. 輸出食肉等取扱施設の認定・査察等

我が国から米国、EU等、台湾、タイ、香港、シンガポールなどに輸出される食肉等については、水産食品と同様に輸出先国等が求める要件に適合した認定施設において製造加工する必要があります。北海道厚生局では、こうした認定施設の定期的な現地査察を実施しています。

輸出食肉等取扱認定施設数

	米国向け	EU等向け	台湾向け	タイ向け	香港向け	シンガポール向け		
	牛肉	牛肉	牛肉	豚肉	牛肉	牛肉	豚肉	食肉製品
北海道 (令和5年3月31日現在)	1	1	5	1	1	2	2	1
全国 (参考※)	15	12	27	5	14	20	11	4

※農林水産省 HP (「証明書や施設認定の申請について」 [https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu\\_shinsei.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hq/i-4/yusyutu_shinsei.html)) より

## 4.2. 食品衛生法に基づく登録検査機関等の登録・監視指導

食品衛生法では、法で定める一定の要件を満たす食品等検査機関について、登録検査機関制度が設けられており、北海道厚生局では、登録のための審査等及び定期的な立入検査等により必要な指導を行っています。

また、登録検査機関には、食品衛生検査技術の高度化・多様化に伴い試験検査の信頼性を確保する見地から、G L P（Good Laboratory Practice）による業務管理が法的に義務づけられており、北海道厚生局では、業務規程の遵守、帳簿等の適正な記録とその保存をはじめとしたG L Pへの適合性に関する指導監督等を行っています。

なお、検疫所及び地方衛生研究所等の都道府県等の設置する食品衛生検査施設に対しては、必要に応じG L Pに関する技術的助言を行っています。

食品衛生法に基づく登録検査機関数（事業所含む）

- ・北海道厚生局管内（令和5年3月31日現在） 4施設

## 4.3. 広域的な食中毒事案発生時の対応

平成30年6月の食品衛生法改正により広域的な食中毒事案への対策が強化され、厚生労働大臣が設置する「広域連携協議会」を活用して対応に努めることになりました。平成31年4月1日付で全国7ブロックに国と都道府県等により構成される広域連携協議会が設置されました。

北海道厚生局では、設置規定に基づき、管内の道及び保健所を設置する自治体を構成員とした「北海道広域連携協議会」を設け、関係機関の連絡及び連携体制の整備を図っています。

## 4.4. 健康増進法に基づく食品の虚偽誇大広告等の監視指導

健康増進法では、食品として販売されるものについて広告や表示を行う場合には、健康を保持増進させる効果などに関して、著しく事実と異なる表示や著しく人を誤認させるような表示を行ってはならないと規定されています。

北海道厚生局では、このような食品の虚偽誇大広告等について、関係行政機関・自治体等と連携し、監視指導等を行っています。

なお、健康増進法に基づく虚偽誇大広告等規制の勧告及び命令については、「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」（第四次分権一括法）の施行により、平成28年4月にその権限が都道府県等に移譲されています。

## 4.5. 食品衛生法に基づく総合衛生管理製造過程承認施設の監視指導

総合衛生管理製造過程とは、HACCPによる衛生管理手法に対応する為に設けられた制度であり、乳、乳製品、食肉製品など政令で定める食品について、製造・加工する食品の種類及び製造・加工施設ごとに、任意の申請に対して審査を行い厚生労働大臣が個別に承認する制度です。

当該承認制度は、平成30年6月の食品衛生法改正により我が国においても原則として全ての食品等事業者についてHACCPに沿った衛生管理の実施が制度化されたことから、令和2年6月1日に廃

止され、令和5年5月末日には経過措置が終了します。

総合衛生管理製造過程の品目別承認施設数

(令和5年3月31日現在)

	乳	乳製品	食肉製品	魚肉練り製品	容器包装詰加圧加熱殺菌食品	清涼飲料水	合計
北海道	2	0	1	0	0	0	3
全国	15	7	5	0	0	3	30

※HACCPとは

食品製造における衛生管理システムの一つです。最終製品の検査によってその製品の安全性を保証するという考え方ではなく、食品製造者が、原材料の受入から最終製品に至る一連の工程で発生する危害要因を分析・特定し、その危害の発生防止につながる特に重要な工程（重要管理点）を継続的に監視・記録する工程管理のシステムで、製品のより一層の安全性を確保するというものです。

HACCPによる衛生管理は、国際的にその有効性が評価されており、各国で導入が進められています。我が国においても、令和3年6月から、すべての食品等事業者にHACCPに沿った衛生管理の実施が義務づけられました。

**HACCP** : **H**azard **A**nalysis **C**ritical **C**ontrol **P**oint 危害分析重要管理点

## (地域包括ケア推進課)

地域包括ケア推進課は、地域包括ケアシステムの構築の支援及び認知症施策の普及・啓発等を行っています。

地域包括ケアシステムとは、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制をいいます。

この体制の構築については、基礎自治体である市町村が中核的役割を担っており、都道府県は広域的な見地から市町村に対する支援を行う役割を担っていることから、北海道厚生局では、北海道による市町村支援業務が円滑に実施されるよう、支援を行っています。

### 4.6. 地域包括ケアシステムの構築等について

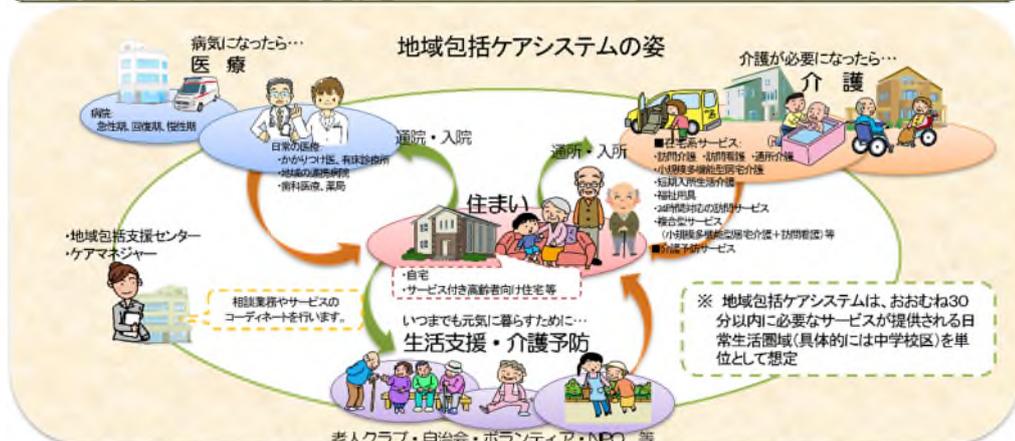
日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しています。

65歳以上の人口は、現在3,500万人を超えており、2042年の約3,900万人でピークを迎えますが、その後も、75歳以上の人口割合は増加し続けることが予想されています。このような状況の中、団塊の世代が75歳以上となる2025年（令和7年）以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれています。

このため、2025年（令和7年）を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制（地域包括ケアシステム）の構築が必要です。

### 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現**していきます。
- 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
- 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差**が生じています。  
地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていく**ことが必要です。



## 47. 地域支援事業に関する業務

### ○地域支援事業の実施状況の把握、助言、支援

#### (1) 概要

市町村等における地域支援事業に関する取組の支援を目的として、北海道と意見交換をすることにより推進状況の把握及び助言支援を行うとともに、北海道及び市町村等向けの研修等や地域支援事業の実施に課題を抱える市町村等へ職員を派遣する「地域づくり加速化事業」及び「介護予防活動普及展開事業」による伴走的支援を実施しています。

#### (2) 実績

区 分	4年度
研修・説明会	2回
伴走的支援	4市町村に対し実施

### ○地域支援事業交付金の交付等

#### (1) 概要

北海道から提出された交付申請書及び事業実績報告書を審査のうえ、交付決定及び確定等を行っています。

#### (2) 実績

令和2年度交付決定額	8,681 百万円
令和3年度交付決定額	8,677 百万円
令和4年度交付決定額	8,443 百万円

## 48. 地域医療介護総合確保基金に関する業務

#### (1) 概要

地域医療介護総合確保基金（介護施設等の整備・介護従事者の確保）は、地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するため、消費税増収分等を活用した新たな財政支援制度として、都道府県に設置された基金です。この基金を財源として、各都道府県は、市町村計画をとりまとめ、都道府県計画を作成し、当該計画に基づき事業を実施しています。

#### (2) 実績

北海道厚生局では、地域医療介護総合確保基金（介護施設等の整備・介護従事者の確保）に関する事業について、執行状況等（基金残高、事業量）の調査並びに交付決定・確定等の業務を実施するとともに、北海道に対するヒアリングを通じて事業の実施状況や課題等について把握しながら、必要な助言や支援を行っています。

※ 令和4年度は、北海道に対するヒアリングに代えて、厚生労働本省からアンケートを実施することにより状況の把握等が行われています。

## 49. 介護保険事業（支援）計画に関する業務

介護保険法に基づき、市町村は介護保険事業計画を定めること（同法第117条第1項）とされ、都道府県は介護保険事業支援計画を定めること（同法第118条第1項）とされています。

北海道厚生局では、これらの計画に関する作成状況、作成に当たっての課題などについて、北海道を通じてヒアリングすることで把握し、必要な助言及び支援を行っています。

## 50. 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関する業務

### （1）概要

後期高齢者医療制度の保健事業は後期高齢者医療広域連合が主体、介護予防の取組は市町村が主体で実施していたため、健康状態や生活機能の課題に対応できていなかったことから、住民により身近な市町村が高齢者の保健事業と介護予防を一体的に行うための枠組みとして、令和2年度より、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る事業が開始されました。

### （2）実績

北海道厚生局では、特別調整交付金の審査事務や事業の実施状況の把握、後期高齢者医療広域連合等に必要な助言及び支援を行っています。

## 51. 老人保健健康増進等事業について

### （1）概要

厚生労働省では、高齢者の介護、介護予防、生活支援、老人保健及び健康増進等に関わる先駆的、試行的な事業に対して補助を行い、老人保健福祉サービスの一層の充実や介護保険制度の基盤の安定化に資することを目的として「老人保健健康増進等事業」（補助金事業）を実施しています。

### （2）実績

テ ー マ 名	実施時期
北海道の地域住民に関する医療・介護情報の共有システム構築に係る調査研究事業	令和3年度から継続
北海道における外国人介護人材受入れに関するマニュアル作成等に係る調査研究事業	令和4年度新規

## (保険年金課)

保険年金課は、医療保険に関する業務として、北海道内の健康保険組合及び全国健康保険協会支部に対する監督・検査等を行っています。

また、企業年金等に関する業務として、北海道内の厚生年金基金に対する監督を行っているほか、北海道内の企業年金基金、厚生年金保険の適用事業所の事業主が実施している確定給付企業年金及び確定拠出年金（企業型に限る。）に対する監督を行っています。

### 5.2. 医療保険者の行う業務の監督・検査等

#### (1) 健康保険組合

##### ① 業務内容

健康保険組合は、主として大規模企業が単独で設立又は同業種の企業が共同で設立し、その企業の従業員やその家族に対して、疾病、負傷、死亡又は出産に関する保険給付を行い、生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的として、厚生労働大臣の認可を受けて設立した公法人です。

北海道厚生局では、健康保険法に基づき、健康保険組合に係る規約変更の認可、規約変更届出の受理、公法人証明・印鑑証明の交付、監査等を行っています。

##### ② 業務対象（令和5年3月31日現在）

健康保険組合数・・・14組合

被保険者数・・・約125千人

##### ③ 業務実績

###### ア) 規約変更認可申請等の処理件数

(単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
規約変更の認可	23	12	21
規約変更の届出	49	62	36
滞納処分の認可	0	0	0
公法人証明・印鑑証明の交付	23	21	11

###### イ) 監査の実施件数

(単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
実地監査	4	6	3

#### (2) 全国健康保険協会

##### ① 業務内容

全国健康保険協会は、被用者保険のうち、健康保険組合の組合員及び共済組合の加入者でない者を被保険者とし、疾病、負傷、死亡又は出産に関する保険給付を行い、国民の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする公法人です。

北海道厚生局では、健康保険法に基づき、全国健康保険協会支部が実施する立入検査等及び滞

納処分額の認可並びに同支部への検査等を行っています。

- ② 業務対象（令和5年2月現在）  
 全国健康保険協会支部数・・・1支部（北海道）  
 被保険者数・・・約1,048千人

③ 業務実績

ア) 立入検査等及び滞納処分の認可申請の処理件数 (単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
立入検査等の認可	1	0	0
滞納処分の認可	0	0	0

イ) 全国健康保険協会支部への検査等の実施件数 (単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
検査等	0	0	1

### 5.3. 企業年金等の事業に関する監督

#### (1) 確定給付企業年金

① 業務内容

確定給付企業年金は、代行給付を行わず、国が支給する老齢厚生年金の上乗せ給付のみを行う制度です。労使合意を経て厚生年金保険の適用事業所の事業主が厚生労働大臣の承認を受けた規約に基づき、信託会社、生命保険会社等と契約を締結し、母体企業とは別に年金資産を管理運用して年金給付を行う「規約型」と厚生労働大臣の認可を受けて設立した企業年金基金が年金資産を管理運用して年金給付を行う「基金型」があります。

北海道厚生局では、確定給付企業年金法に基づき、規約及び規約変更の承認、規約変更届出の受理、公法人証明・印鑑証明の交付、監査等を行っています。

② 業務対象（令和5年3月31日現在）

- ア) 承認規約数・・・314規約（規約型）  
 イ) 企業年金基金数・・・4基金（基金型）

③ 業務実績

ア) 規約承認申請等の処理件数 (単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
規約の承認	0	1	1
規約変更の承認	6	5	13
規約変更の届出	106	88	169
財産目録等の承認等	61	35	23
公法人証明・印鑑証明の交付	1	2	1

## イ) 監査の実施件数

(単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
書面監査	71	74	86
実地監査	1	0	2

## (2) 確定拠出年金（企業型年金）

## ① 業務内容

確定拠出年金（企業型年金）は、国が支給する老齢厚生年金の上乗せ給付を行うため、労使合意を経て厚生労働大臣の承認を受けた規約に基づき、事業主又は加入者が拠出した掛金を加入者が自己責任において運用の指図を行い、その結果に基づき給付額が決まる制度です。

北海道厚生局では、確定拠出年金法に基づく規約及び規約変更の承認、規約変更届出の受理並びに監査等の業務を行っています。

なお、確定拠出年金は、企業型年金のほか、専業主婦、公務員等が加入できる個人型年金(iDeCo)があります。

## ② 業務対象（令和5年3月31日現在）

確定拠出年金（企業型年金）規約数・・・136規約

## ③ 業務実績

・規約承認申請等の処理件数

(単位：件)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
規約の承認	3	4	2
規約変更の承認	55	61	28
規約変更の届出	53	31	66

## (3) 厚生年金基金

## ① 業務内容

厚生年金基金は、国の老齢厚生年金の一部を国に代わって支給する（代行給付）とともに、企業の実情に応じて独自の上乗せ給付を行うことにより、従業員により手厚い老後保障を行うことを目的として、厚生労働大臣の認可を受けて設立した公法人です。

北海道厚生局では、厚生年金保険法に基づき、厚生年金基金に係る規約変更の認可、規約変更届出の受理、公法人証明・印鑑証明の交付、監査等を行っています。

なお、厚生年金基金制度を見直す法律が平成25年6月に成立したことにより、財政基盤が非常に健全な場合以外は、厚生年金基金の解散、代行返上等が促進されており、北海道厚生局が所管する厚生年金基金は、解散又は他制度移行への手続きが行われたため、現存する厚生年金基金はありません。

## ② 業務対象（令和5年3月31日現在）

清算未了厚生年金基金数・・・1基金（現存する基金はありません）

## (管理課・医療課・調査課)

管理課・医療課・調査課（指導部門）は、保険医療機関、保険薬局及び訪問看護ステーションの指定、柔道整復師等の施術に係る療養費の受領委任に関する業務等を行っています。

また、保険診療等の質的向上及び適正化を図ることを目的として、保険医療機関及び保険医等に対する指導監査を行っています。

このほか、北海道内の市町村等が保険者として実施している国民健康保険及び後期高齢者医療に関する指導（助言）を行っています。

### 54. 保険診療の指導等

#### (1) 保険医療機関及び保険薬局の指定と保険医及び保険薬剤師の登録

保険診療は、健康保険法等の各法に基づく、「保険者」と「保険医療機関及び保険薬局」との間の「公法上の契約」による診療であり、「保険医療機関において診療に従事する保険医又は保険薬局において調剤に従事する保険薬剤師は、厚生労働省令で定めるところにより、健康保険の診療又は調剤に当たらなければならない。」（健康保険法第72条）とされ、「保険医療機関及び保険医療費担当規則」及び「保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則」を遵守することが定められています。

4月1日現在の指定及び登録状況は以下のとおりです。

保険医療機関及び保険薬局の指定状況 (単位：機関)

	保険医療機関		保険薬局
	医科病院・診療所	歯科病院・診療所	
R4.4.1	3,288	2,911	2,263
R5.4.1	3,285	2,888	2,262
増減	▲3	▲23	▲1

保険医及び保険薬剤師の登録状況 (単位：人)

	保 険 医		保険薬剤師
	医 師	歯科医師	
R4.4.1	18,145	6,297	12,624
R5.4.1	18,363	6,364	12,900
増減	218	67	276

#### (2) 訪問看護ステーション（訪問看護事業所）の指定

訪問看護ステーションの指定には、介護保険による訪問看護を行う場合の指定（介護保険法第41条第1項、第53条第1項）と、医療保険による訪問看護を行う場合の指定（健康保険法第89条2項）があります。北海道厚生局では、医療保険による訪問看護を行う場合の指定を行っています。

なお、介護保険による訪問看護の指定を受け、医療保険による指定の基準を満たす場合は、別段の申し出を行わない限り、医療保険による訪問看護を行う場合の指定を受けたものとみなされます。

### (3) 柔道整復師、はり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費の受領委任の契約等の締結

受領委任とは、施術者が、医療保険（療養費）で定める施術を行い、患者等から一部負担金を受け取り、患者等に代わって療養費支給申請書を作成・保険者等へ提出し、患者等から受領の委任を受けた施術者等が療養費を受け取る取扱いです。

北海道厚生局では、柔道整復師等の施術に係る療養費の受領委任の申出等の受付及び承諾等を行っています。

### (4) 施設基準等の適時調査

保険医療機関及び保険薬局は、診療報酬（調剤報酬）の算定に当たり人員、施設、設備、機械、器具等において定められた基準を満たすことにより、診療報酬（調剤報酬）を請求できます。

この基準を「施設基準」といい、告示で定められています。

北海道厚生局では、病院に出向き、届出された「施設基準」どおり適正に運営されているか調査しています。

令和3年度及び令和4年度の適時調査実施状況は以下のとおりです。

	令和3年度	令和4年度	増減
病院	541	112	▲429
診療所	0	0	0

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面により実施しました。

※令和4年度は、実地による適時調査を行いました。

### (5) 指導

保険診療等の質的向上と適正化を目的とし、保険医療機関、保険薬局、保険医、保険薬剤師、訪問看護ステーション、柔道整復師、はり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師に対し、指導を行っています。

#### ① 保険医療機関及び保険薬局、保険医及び保険薬剤師

##### ・ 集団指導

新規指定の保険医療機関等に対する指導、指定更新時における指導、新規登録時の保険医等に対する指導で、eラーニング形式により実施しています。

##### ・ 集団的個別指導（集団）

指導大綱に定める選定基準に基づき選定された保険医療機関等に対する指導で、講習会方式により実施しています。

##### ・ 個別指導

情報提供等の事由により選定された保険医療機関等に対する指導で、個別面談方式により実施しています。

##### ・ 新規個別指導

新規指定から概ね6か月を経過した保険医療機関等に対する指導で、個別面談方式により実施しています。

## 令和4年度の指導実施件数

	集団指導			集団的個別指導（集団） （件）	個別指導 （件）	新規個別指導 （件）
	新規指定 （件）	指定更新 （件）	新規登録 （人）			
医 科	92	573	265	228	28	94
歯 科	60	530	75	213	22	40
薬 局	92	269	265	174	7	45

### ②訪問看護ステーション

- ・ 集団指導

新規指定から概ね1年以内の訪問看護ステーションに対する指導等で、講習会方式等により実施しています。

- ・ 個別指導

情報提供等の事由により選定された訪問看護ステーションに対する指導で、個別面談方式により実施しています。

### ③柔道整復師

- ・ 集団指導

概ね1年以内に受領委任の取扱いを承諾等した柔道整復師に対する指導、受領委任の規程等の内容を遵守させる必要があると認められる柔道整復師に対する指導で、講習会方式により実施しています。

- ・ 個別指導

情報提供等の事由により選定された柔道整復師に対する指導で、個別面談方式により実施しています。

### ④はり師、きゅう師、あん摩マッサージ指圧師

- ・ 集団指導

概ね1年以内に受領委任の取扱いを承諾等した施術管理者に対する指導、受領委任の規程等の内容を遵守させる必要があると認められる施術管理者に対する指導で、講習会方式により実施しています。

- ・ 個別指導

情報提供等の事由により選定されたはり師等に対する指導で、個別面談方式により実施しています。

## 55. 施設基準等の適時調査及び指導結果に基づく留意事項

北海道厚生局では、医療保険制度における療養の給付について、健康保険法に基づき指定を受けた保険医療機関及び保険薬局に対し、適正な保険診療や保険請求のための指導・調査を行っています。

## (1) 施設基準等の適時調査結果における留意事項（抜粋）

施設基準等の適時調査において、共通した主な留意点は次のとおりです。

- ・ 入院基本料を算定する基本である「入院診療計画」「院内感染防止対策」「医療安全管理体制」「褥瘡対策」「栄養管理体制」に係る基準による、体制、委員会等が整備されていること
- ・ 勤務医師の異動に係る異動届の提出が行われていること
- ・ 看護師等の月平均夜勤時間数と病棟配置数の点検が行われていること

特に、最後の項目については、届出基準を満たさない状況が長期に渡り放置されると、多額の返還金が発生します。

## (2) 指導結果における留意事項（抜粋）

個別指導において、共通した主な留意点は次のとおりです。

### ① 保険医療機関

- ・ 診療録において症状・所見等の記載が十分にされていること
- ・ レセプト病名（医学的な診断根拠のない傷病名）等不適切な傷病名の使用がないこと
- ・ 終了・転帰欄が整備されていること
- ・ 医学管理料の算定において、診療録に治療計画等の記載がされていること、また、算定対象疾患の主病以外の疾患で算定がされていないこと

### ② 保険薬局

- ・ 薬剤服用歴の記録に服薬指導内容の記載が十分にされていること
- ・ 疑義照会の回答内容が処方箋に記載されていること

また、集団指導において「保険診療（保険調剤）ルールの一層の周知を図り、保険診療（保険調剤）の質的向上及び適正な保険請求が行われること」を目的とした指導を実施しています。

## 56. 特定機能病院及び臨床研究中核病院の立入検査

北海道厚生局では、厚生労働大臣の承認を受けた特定機能病院及び臨床研究中核病院が、法令により定められている人員及び構造設備等を有し、それぞれ適正な管理が行われているかを検査するため、医療法第25条第3項の規定に基づき、原則として1年に一度立入検査を行っています。

### (1) 制度の概要

特定機能病院は、高度の医療を提供する能力と高度の医療技術の開発及び評価を行う能力があり、高度の医療に関する研修を行う等、様々な機能を併せ持ち、厚生労働大臣の承認を受けた医療機関です。北海道厚生局管内では、令和5年3月31日現在、3病院が承認を受けています。

臨床研究中核病院は、特定臨床研究に関する計画の立案及び実施、他の病院に対する特定臨床研究の実施に関する相談対応及び情報提供等を行う能力を有する厚生労働大臣の承認を受けた医療機関です。北海道厚生局管内では、令和5年3月31日現在、1病院が承認を受けています。

### (2) 実績

令和3年度及び令和4年度の立入検査実施状況は以下のとおりです。

立入検査の実施件数 (単位：件)

	令和3年度	令和4年度
特定機能病院	3	3
臨床研究中核病院	1	1

※両年度とも、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面により実施しました。

## 57. 国民健康保険及び後期高齢者医療に関する指導（助言）

### (1) 国民健康保険

#### ① 業務内容

国民健康保険は、自営業者等の医療保険に加入していない者を被保険者とし、疾病、負傷、出産又は死亡に関する給付を行い、社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的とする制度です。

平成30年度に制度の見直しが行われ、これまでの市町村及び国民健康保険組合に加え、都道府県も制度を運営する保険者として責任を担うこととなりました。国民健康保険団体連合会はこの制度における診療報酬の審査支払事務等を実施しています。

北海道厚生局では、これら保険者等に対し、国民健康保険事業の適正かつ安定的運営の確保を図り、保険財政の健全化、医療費の適正化及び保健事業の推進に資するよう事務打合せを行い、指導（助言）を行っています。

#### ② 業務対象（令和5年3月31日現在）

保険者数等・・・北海道、154市町村、3広域連合、4国民健康保険組合、北海道国民健康保険団体連合会

#### ③ 業務実績

##### ア) 事務打合せの実施件数 (単位：件)

区分	令和3年度	令和4年度
北海道	1	1
市町村	5	12
広域連合	0	0
国民健康保険組合	0	0
国民健康保険団体連合会	1	0

##### イ) 事務打合せにおいて助言を行った主な事項

- 保険料（税）等の収納率の向上対策に関する事。
- 特定健診や特定保健指導の受診率等の向上対策に関する事。
- 医療費適正化対策に関する事。

### (2) 後期高齢者医療

#### ① 業務内容

後期高齢者医療は、原則75歳以上の者を被保険者とする制度です。

制度の運営は、都道府県ごとに全ての市町村が加入する広域連合が担っていますが、資格に関する申請・届出の受付、保険料の徴収等の窓口業務は、市町村が行っています。国民健康保険団体連合会はこの制度における診療報酬の審査支払事務等を実施しています。

北海道厚生局では、これら広域連合等に対し、後期高齢者医療の適正かつ効果的運営の促進に資するよう事務打合せを行い、指導（助言）を行っています。

② 業務対象（令和5年3月31日現在）

保険者数等・・・北海道、北海道後期高齢者医療広域連合、大雪地区広域連合、176市町村、北海道国民健康保険団体連合会

③ 業務実績

ア) 事務打合せの実施件数

(単位：件)

区分	令和3年度	令和4年度
北海道	1	1
後期高齢者医療広域連合	1	1
市町村	1	3
国民健康保険団体連合会	1	0

イ) 事務打合せにおいて助言を行った主な事項

- 保険料等の収納率向上対策に関する事。
- 保健事業（健康診査）の推進に関する事。

## (麻薬取締部)

麻薬取締部は、刑事訴訟法の規定による司法警察員としての権限をもち、薬物犯罪の捜査を行っています。

また、医療麻薬等を扱う医療施設・薬局等に対する監督・指導、薬物乱用者・その家族等に対する再乱用防止活動、中高生等を対象にした薬物乱用防止教室等の啓発活動を行い、薬物乱用の無い健全な社会を実現するため、幅広い分野での活動を展開しています。

### 58. 捜査

麻薬、大麻、覚醒剤、指定薬物等の違法薬物にかかる犯罪について刑事訴訟法の規定による司法警察員として捜査を行っています。

令和4年度は、ナイジェリア来の覚醒剤輸入事件及びタンザニア来の覚醒剤輸入事件等の密輸事件や自宅において大量の大麻を栽培していた大麻栽培事件の他、覚醒剤取締法違反、麻薬及び向精神薬取締法違反、大麻取締法違反の容疑で計24人を検挙し、覚醒剤約350グラム、大麻約3,300グラム、大麻草238本、大麻濃縮物約4グラム等を押収しました。

### 59. 正規麻薬等の指導・監督

麻薬元卸売業者免許及び麻薬譲渡許可等の許認可業務を行うとともに、医療施設や薬局等に対する立入検査を行い、医療用麻薬、向精神薬、覚醒剤原料等の適切な管理に必要な指導及び監督を実施しています。立入検査で悪質な違反を発見した時は、捜査に移行し、事件送致することもあります。

令和4年度は、適正な保管・管理を促すために、病院・診療所、薬局の医療関連施設等、35箇所に対して立入検査を実施しました。

### 60. 再乱用防止対策

「麻薬・覚醒剤」相談電話を設置して、麻薬や覚醒剤乱用者の家族等からの電話相談にに応じているほか、依存症等の専門医療機関と連携して乱用を繰り返さないための定期的な面談やアドバイス、医療施設の紹介、アフターケア等を実施しています。また、当部で検挙した対象者等に対して、麻薬取締部独自の再乱用防止プログラムを活用し、再び薬物を乱用しないための取組も行っています。

### 61. 薬物乱用防止啓発

北海道庁、保健所、薬物乱用防止指導員、地域のボランティア団体等と協力して、薬物乱用防止の啓発に努めており、その一環として、公益財団法人「麻薬・覚せい剤乱用防止センター」等と協力して、毎年6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」に合わせた街頭キャンペーンを実施しています。

また、道内各地の中・高等学校及び関係機関に現職の麻薬取締官を派遣して、令和4年度には計18箇所、総勢約4,700人の学生、医薬品販売関係者及び官省庁職員等を対象に薬物乱用の恐ろしさ等に関する講演を行いました。

さらに、野生大麻撲滅対策として、北海道庁等の関係機関と協力し、令和4年度、道内に自生する野生大麻約5万7千本を除去しました。

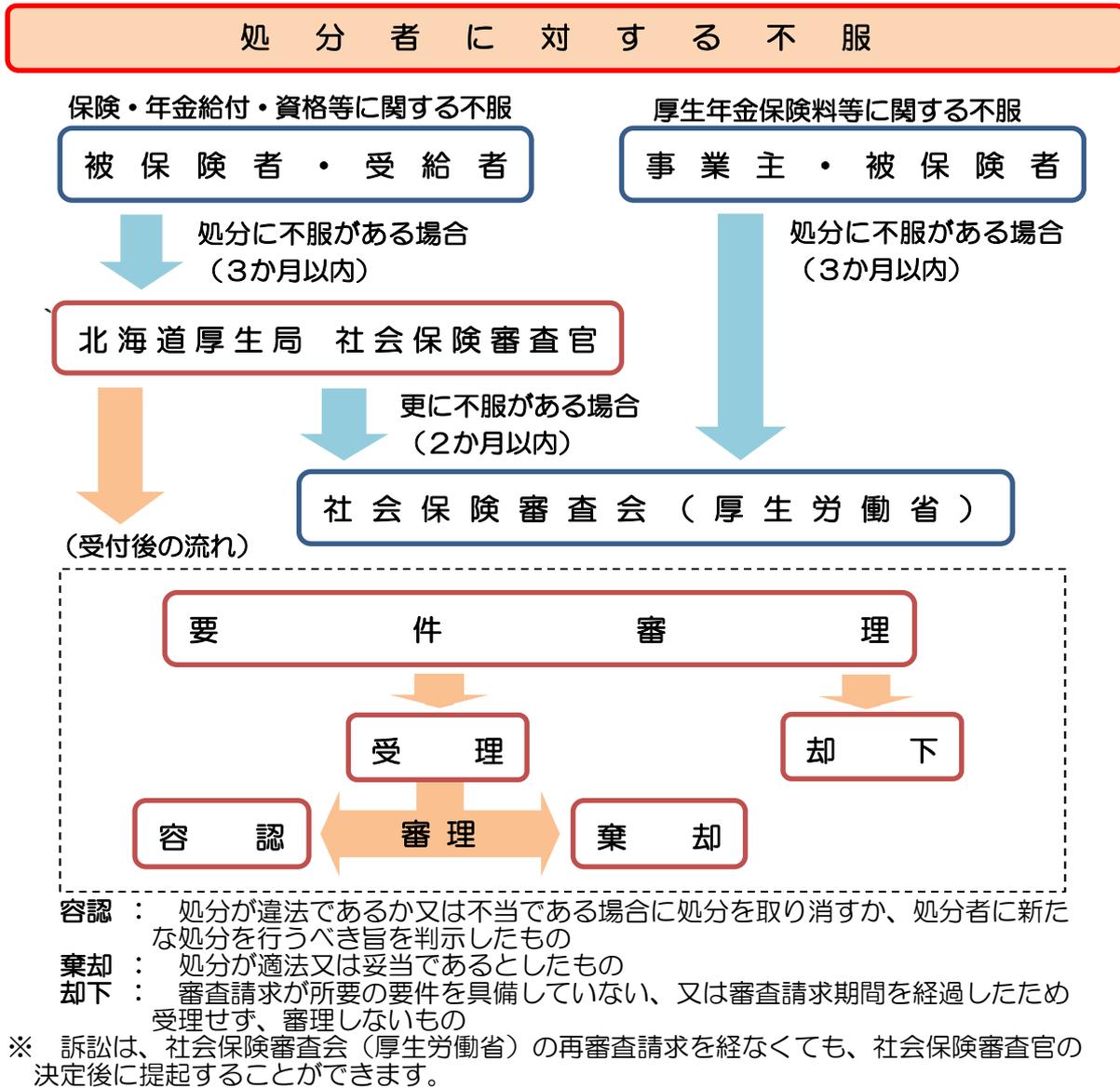
## 62. 鑑定

捜査とは独立した鑑定部門を設置し、令和4年度は押収した薬物209検体の分析等を行いました。  
また、税関など関係機関からの鑑定依頼も受け付けています。

## (社会保険審査官)

社会保険審査官は、健康保険法、船員保険法、厚生年金保険法及び石炭鉱業年金基金法並びに国民年金法における不服申立ての規定に基づいて、審査請求の事件を取り扱っています。

### 6.3. 審査請求の流れ



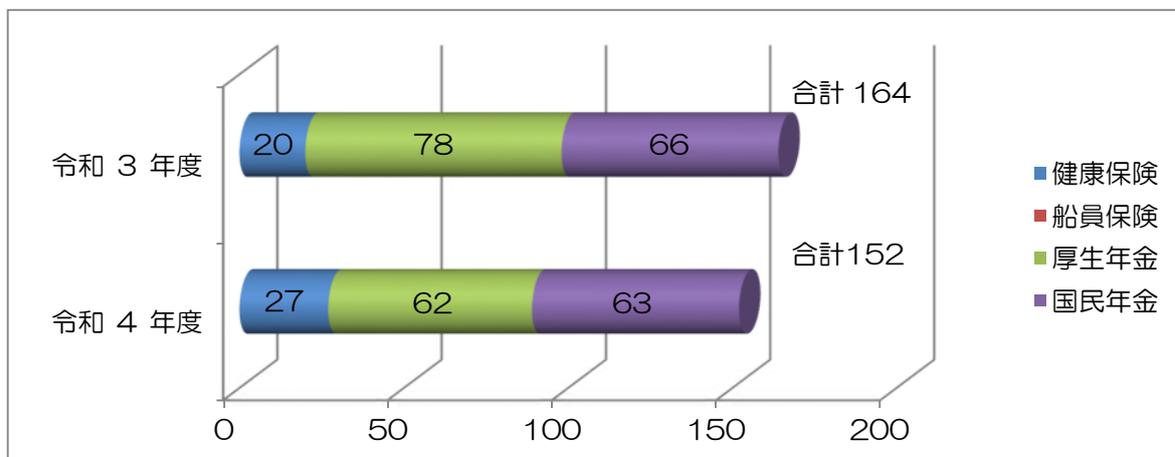
処 分 者	審査請求の窓口
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 厚生労働大臣</li> <li>・ 日本年金機構理事長</li> <li>・ 全国健康保険協会理事長</li> <li>・ 健康保険組合理事長</li> <li>・ 厚生年金基金理事長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方厚生局(社会保険審査官)</li> <li>・ 日本年金機構</li> <li>・ 全国健康保険協会各支部</li> <li>・ 健康保険組合</li> <li>・ 厚生年金基金</li> </ul>

※ 国民年金法における保険料その他この法律による徴収金の賦課、徴収の処分については、地方厚生局(社会保険審査官)に対して審査請求をすることになります。

## 64. 審査請求の受付状況

北海道厚生局における審査請求の年度別、種類別の受付状況は以下のとおりです。

(単位：件)

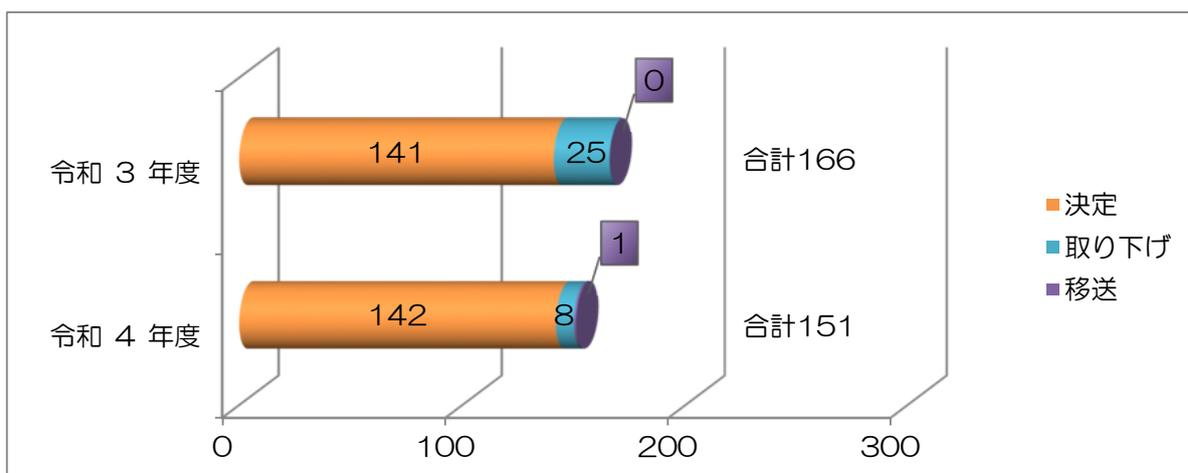


審査請求の総受付件数は、令和3年度の164件に対して、令和4年度は152件と、12件の減（対前年比92.7%）となっています。

## 65. 審査請求の処理状況

北海道厚生局における審査請求の年度別の処理状況は以下のとおりです。

(単位：件)



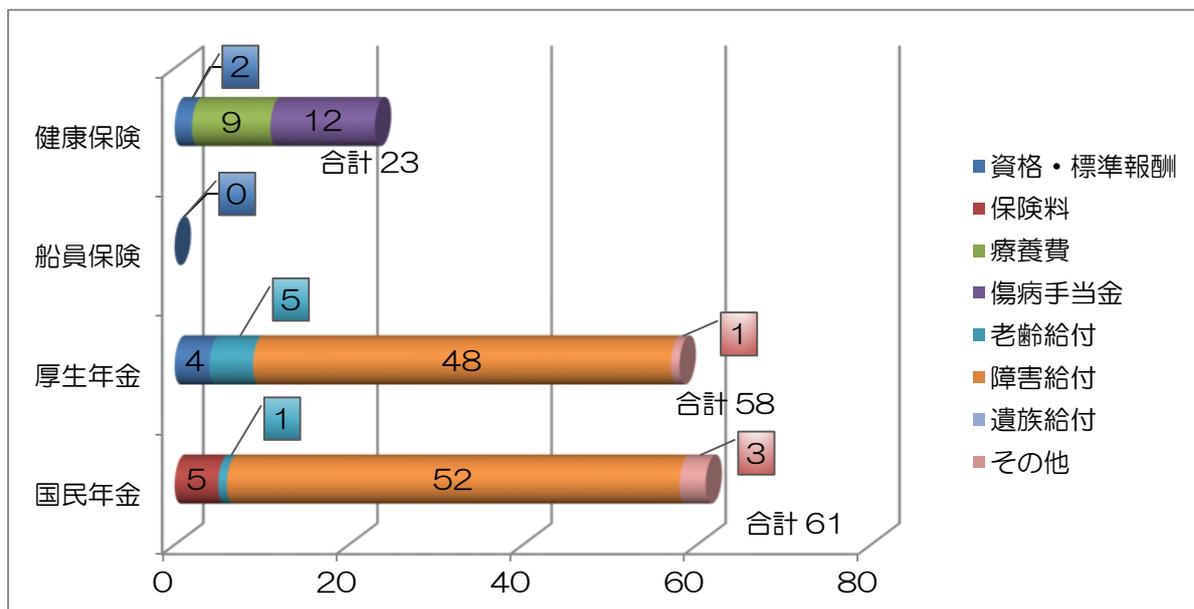
審査請求の処理件数は、令和3年度の166件（決定141件、取り下げ25件、移送0件）に対して、令和4年度は151件（決定142件、取り下げ8件、移送1件）となっています。

審査請求の取り下げは、保険者が処分変更をしたこと等により、訴えの利益がなくなったことによるものです。また、移送は管轄外のため、他の厚生局へ送付したものです。

## 66. 審査請求の制度別内訳

北海道厚生局における令和4年度に決定した142件の制度別・種類別の内訳は以下のとおりです。

(単位：件)



142件のうち、厚生年金と国民年金の障害給付の合計が100件で、全体の約70.4%を占めています。

障害給付の合計100件の内訳は、下記のとおりです。

障害給付（厚生年金）48件

内訳：却下1件、容認1件、棄却46件

障害給付（国民年金）52件

内訳：却下1件、容認1件、棄却50件

全体件数の詳細は以下のとおりです。

健康保険 23件（資格2件、療養費9件、傷病手当金12件、その他0件）

厚生年金 58件（資格・標準報酬4件、老齢給付5件、障害給付48件、遺族給付0件、その他1件）

国民年金 61件（保険料5件、老齢給付1件、障害給付52件、遺族給付0件、その他3件）

## 第三章 統計・資料

## 1. 保険医療機関等及び保険医等の状況

### (1) 保険医療機関及び保険薬局の指定等の状況

(単位：機関)

		令和4年4月1日 現 在	異動状況 (期間：令和4年4月2日～令和5年4月1日)		令和5年4月1日 現 在
			指 定	取消・辞退・廃止	
医 科	病 院	539	133	135	537
	診 療 所	2,749	674	675	2,748
	小 計	3,288	807	810	3,285
歯 科	病 院	(93) 93	(22) 22	(23) 23	(92) 92
	診 療 所	(26) 2,818	(7) 738	(7) 760	(26) 2,796
	小 計	(119) 2,911	(29) 760	(30) 783	(118) 2,888
薬 局		2,263	516	517	2,262
合 計		8,462	2,083	2,110	8,435
訪問看護 ステーション		666	74	11	729

※ 医科・歯科併設機関については、医科・歯科欄にそれぞれ掲上し、歯科欄の( )内に再掲している。

※ 「異動状況」欄には、指定更新した機関を含む。

### (2) 保険医及び保険薬剤師の登録の状況

(単位：人)

	令和4年4月1日 現 在	異動状況 (期間：令和4年4月2日～令和5年4月1日)				令和5年4月1日 現 在
		登 録	転 入	抹消・死亡 取消	転 出	
医 師	18,145	319	309	66	344	18,363
歯科医師	6,297	89	45	8	59	6,364
薬 剤 師	12,624	328	123	9	166	12,900
合 計	37,066	736	477	83	569	37,627

### (3) 柔道整復師の施術に係る療養費の受領委任の取扱状況

(令和5年4月1日現在)

施術所数 (単位：機関)	柔道整復師数 (単位：人)	
	協定 (※1)	契約 (※2)
1,607	739	868

(※1) 地方厚生(支)局長及び都道府県知事と社団法人都道府県柔道整復師会との間で行われている協定に基づき登録された社団法人都道府県柔道整復師会の会員の柔道整復師。

(※2) 地方厚生(支)局長及び都道府県知事と結んだ契約に基づき承諾された社団法人都道府県柔道整復師会の会員以外の柔道整復師。

### (4) はり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費の受領委任の取扱状況

(令和5年4月1日現在)

施術所数 (単位：機関)	はり師、きゅう師、及び あん摩マッサージ指圧師数 (単位：人)
1,429	1,399

## 2. 基本診療料の届出状況

### (1) 入院基本料(病院)の届出状況

(令和5年4月1日現在 単位：機関)

区分	一般病棟	療養病棟	結核病棟	精神病棟	特定機能	障害者施設等	専門病院
件数	305	190	8	76	3	95	5

### (2) 入院基本料(診療所)の届出状況

(令和5年4月1日現在 単位：機関)

区分	入院基本料	療養病床入院基本料
件数	239	20

### 3. 保険医療機関等の調査・指導等の実施状況（令和4年度）

#### (1) 施設基準等の適時調査

(単位：機関)

区分	病院	診療所	計
医科	112	0	112

#### (2) 集団指導（新規指定時・更新時）

(単位：機関)

区分	病院		診療所		計	
	新規指定時	更新時	新規指定時	更新時	新規指定時	更新時
医科	4	109	88	464	92	573
歯科	0	20	60	510	60	530
薬局					92	269
訪問看護ステーション					65	
柔道整復師					94	
はり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師					67	

#### (3) 集団指導（新規登録時）

(単位：人)

区分	保険医等
医師	265
歯科医師	75
薬剤師	265

#### (4) 集団的個別指導（集団）

(単位：機関)

区分	病院	診療所	計
医科	41	187	228
歯科	0	213	213
薬局			174

#### (5) 個別指導

(単位：機関)

区分	病院	診療所	計
医科	2	26	28
歯科	0	22	22
薬局			7

#### (6) 新規個別指導

(単位：機関)

区分	病院	診療所	計
医科	2	92	94
歯科	0	40	40
薬局			45

#### (7) 監査

(単位：機関)

区分	病院	診療所	計	保険医等（人）
医科	0	0	0	0
歯科	0	1	1	1
薬局			0	0

#### (8) 行政措置（令和4年度中決定した措置）

区分	取消	取消相当	戒告又は注意	指定（登録）をしないこと
機関	0件	0件	0件	0件
保険医等	0人	0人	0人	0人

## 4. 医薬品等製造所一覧

4施設

(令和5年3月31日現在)

- ① 一般社団法人日本血液製剤機構 千歳工場 (千歳市)
- ② 日本赤十字社 北海道ブロック血液センター (札幌市)
- ③ 日本メジフィジックス株式会社 札幌ラボ (札幌市)
- ④ ニプロ株式会社再生医療研究開発センター (札幌市)

## 5. 看護師特定行為指定研修機関一覧

18施設

(令和5年3月31日現在)

- ① 北海道医療大学大学院 看護福祉学研究科 (13区分)
- ② 社会医療法人恵和会 西岡病院 (1区分)
- ③ 旭川赤十字病院 (2区分)
- ④ 社会福祉法人恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院 (9区分)
- ⑤ 医療法人社団 エス・エス・ジェイ 札幌整形循環器病院 (3区分)
- ⑥ 清水赤十字病院 (6区分1領域)
- ⑦ 医療法人溪仁会 法人本部 (11区分2領域)
- ⑧ 医療法人德州会 札幌德州会病院 (11区分2領域)
- ⑨ 国立大学法人 北海道大学病院 (15区分3領域)
- ⑩ 社会医療法人禎心会 札幌禎心会病院 (4区分)
- ⑪ 医療法人德州会 札幌東德州会病院 (2区分)
- ⑫ 市立函館病院 (3区分)
- ⑬ 独立行政法人国立病院機構函館病院 (12区分1領域)
- ⑭ 旭川医科大学病院 (12区分)
- ⑮ 北見赤十字病院 (1区分)
- ⑯ 独立行政法人国立病院機構北海道医療センター (7区分1領域)
- ⑰ 名寄市立総合病院 (6区分1領域)
- ⑱ 独立行政法人国立病院機構旭川医療センター (5区分1領域)

## 6. 養成施設等一覧

令和5年4月1日現在

番号	名称	学科等	設置者	法人番号	所在地	昼夜等の別	修業年限	入学定員	指定開始年度	備考
○あん摩マッサージ指圧師養成施設【1校1課程】										
1	国立障害者リハビリテーションセンター 自立支援局函館視力障害センター		厚生労働省	6000012070001	函館市湯川町1丁目35	昼間・高卒	3年	20	昭和39年度	
○管理栄養士養成施設【6校6課程】										
1	名寄市立大学	保健福祉学部 栄養学科	名寄市	4000020012211	名寄市西4条北8丁目1	昼間	4年	40	平成18年度	
2	藤女子大学	人間生活学部 食物栄養学科	学校法人 藤学園	4430005000782	石狩市花川南4条5丁目7	昼間	4年	80	平成8年度	
3	天使大学	看護栄養学部 栄養学科	学校法人 天使学園	1430005000760	札幌市東区北13条東3丁目1	昼間	4年	90	平成12年度	
4	酪農学園大学	農食環境学群 食と健康学類 管理栄養士コース	学校法人 酪農学園	8430005005588	江別市文京台緑町582	昼間	4年	40	平成13年度	
5	北海道文教大学	人間科学部 健康栄養学科	学校法人 鶴岡学園	9430005006081	恵庭市黄金中央5丁目196	昼間	4年	150	平成15年度	
6	札幌保健医療大学	保健医療学部 栄養学科	学校法人 吉田学園	1430005000819	札幌市東区中沼4条2丁目1	昼間	4年	80	平成29年度	
○栄養士養成施設【11校11課程】										
1	函館短期大学	食物栄養学科	学校法人 野又学園	4440005000328	函館市高丘町52	昼間	2年	60	昭和38年度	
2	帯広大谷短期大学	地域共生学科 食と栄養コース	学校法人 帯広大谷学園	1460105000435	河東郡音更町希望が丘3	昼間	2年	40	昭和40年度	
3	旭川市立大学短期大学部	食物栄養学科	公立大学法人 旭川市立大学	2450005004370	旭川市永山3条23丁目1	昼間	2年	50	令和5年度	
4	光塩学園女子短期大学	食物栄養科	学校法人 光塩学園	1430005000703	札幌市南区真駒内上町3丁目1	昼間	2年	100	昭和42年度	
5	釧路短期大学	生活科学科 食物栄養専攻	学校法人 緑ヶ岡学園	7460005000331	釧路市緑ヶ岡1丁目10	昼間	2年	30	昭和58年度	
6	名寄市立大学	保健福祉学部 栄養学科	名寄市	4000020012211	名寄市西4条北8丁目1	昼間	4年	40	昭和36年度	
7	藤女子大学	人間生活学部 食物栄養学科	学校法人 藤学園	4430005000782	石狩市花川南4条5丁目7	昼間	4年	80	平成4年度	
8	天使大学	看護栄養学部 栄養学科	学校法人 天使学園	1430005000760	札幌市東区北13条東3丁目1	昼間	4年	90	平成12年度	
9	酪農学園大学	農食環境学群 食と健康学類 管理栄養士コース	学校法人 酪農学園	8430005005588	江別市文京台緑町582	昼間	4年	40	平成13年度	
10	北海道文教大学	人間科学部 健康栄養学科	学校法人 鶴岡学園	9430005006081	恵庭市黄金中央5丁目196	昼間	4年	150	昭和38年度	
11	札幌保健医療大学	保健医療学部 栄養学科	学校法人 吉田学園	1430005000819	札幌市東区中沼4条2丁目1	昼間	4年	80	平成29年度	
○介護福祉士学校【6校6課程】										
1	帯広大谷短期大学	社会福祉科 介護福祉専攻	学校法人 帯広大谷学園	1460105000435	河東郡音更町希望が丘3	昼間	2年	20	平成元年度	
2	北翔大学	生涯スポーツ学部 健康福祉学科 介護福祉コース	学校法人 北翔大学	5430005000682	江別市文京台23	昼間	4年	20	平成9年度	
3	國學院大學北海道短期大学部	専攻科 福祉専攻	学校法人 國學院大學	9011005000356	滝川市文京町3丁目1	昼間	1年	30	平成12年度	募集停止中
4	北海道医療大学	看護福祉学部 福祉マネジメント学科 ケア・マネジメントコース	学校法人 東日本学園	8430005005729	石狩郡当別町金沢1757	昼間	4年	20	平成14年度	
5	日本医療大学	総合福祉学部 介護福祉マネジメント学科	学校法人 日本医療大学	4430005000758	札幌市清田区真栄434	昼間	4年	40	令和4年度	
6	旭川市立大学	保健福祉学部 コミュニティ福祉学科	公立大学法人 旭川市立大学	2450005004370	旭川市永山3条23丁目1	昼間	4年	40	令和5年度	
○福祉系高等学校等【4校4課程】										
1	函館大妻高等学校	福祉科	学校法人 函館大妻学園	5440005000327	函館市柳町14	昼間	3年	40	平成21年度	
2	北海道留寿都高等学校	農業福祉科 農業福祉コース	留寿都村	3000020013978	虻田郡留寿都村字留寿都179	昼間	4年	20	平成21年度	
3	北海道置戸高等学校	福祉科	北海道	7000020010006	常呂郡置戸町字置戸256	昼間	3年	40	平成21年度	
4	北海道剣淵高等学校	総合学科 生活福祉系列	剣淵町	1000020014656	上川郡剣淵町仲町22	昼間	3年	24	平成21年度	

番号	名称	学科等	設置者	法人番号	所在地	昼夜等の別	修業年限	入学定員	指定開始年度	備考
○福祉系大学等【12校15課程】										
1	藤女子大学	人間生活学部 人間生活学科	学校法人 藤学園	4430005000782	石狩市花川南4条5丁目7	昼間	4年	80	平成21年度	
2	北海道教育大学函館校	教育学部 国際地域学科 地域協働専攻 地域政策グループ	国立大学法人 北海道教育大学	5430005004015	函館市八幡町1	昼間	4年	40	平成21年度	
3	名寄市立大学	保健福祉学部 社会福祉学科	名寄市	4000020012211	名寄市西4条北8丁目1	昼間	4年	57	平成21年度	
4	北星学園大学	社会福祉学部 福祉計画学科	学校法人 北星学園	1430005000785	札幌市厚別区大谷地西2丁目3	昼間	4年	95	平成21年度	募集停止中
		社会福祉学部 福祉臨床学科				昼間	4年	95	平成21年度	募集停止中
		社会福祉学部 社会福祉学科				昼間	4年	125	令和5年度	
5	札幌学院大学	人文学部 人間科学科	学校法人 札幌学院大学	7430005005589	江別市文京台11	昼間	4年	50	平成21年度	
6	星槎道都大学	社会福祉学部 社会福祉学科	学校法人 北海道星槎学園	3430005004792	北広島市中の沢149	昼間	4年	60	平成21年度	
7	北翔大学	生涯スポーツ学部 健康福祉学科 社会福祉コース	学校法人 北翔大学	5430005000682	江別市文京台23	昼間	4年	40	平成26年度	
8	北海道医療大学	看護福祉学部 福祉マネジメント学科	学校法人 東日本学園	8430005005729	石狩郡当別町金沢1757	昼間	4年	80	平成21年度	
9	旭川市立大学	保健福祉学部 コミュニティ福祉学科	公立大学法人 旭川市立大学	2450005004370	旭川市永山3条23丁目1	昼間	4年	40	平成21年度	
10	専門学校北海道福祉・保育大学校	社会福祉学科	学校法人 吉田学園	1430005000819	札幌市中央区南3条西1丁目15	昼間	4年	30	平成21年度	
11	札幌心療福祉専門学校	精神保健福祉科	学校法人 西野学園	1430005000769	札幌市中央区北2条西20丁目2	昼間	3年	40	平成21年度	
12	日本医療大学	総合福祉学部 ソーシャルワーク学科	学校法人 日本医療大学	4430005000758	札幌市清田区真栄434	昼間	4年	80	令和4年度	
		通信教育部 総合福祉学部 ソーシャルワーク学科				通信	4年	100	令和5年度	
○介護福祉士実務者学校【1校1課程】										
1	帯広大谷短期大学	介護福祉士実務者研修通信科	学校法人 帯広大谷学園	1460105000435	河東郡音更町希望が丘3	通信	7月	50	平成26年6月	募集停止中
○社会福祉士学校【1校1課程】										
1	星槎道都大学	通信教育部社会福祉士養成課程（一般）	学校法人 北海道星槎学園	3430005004792	北広島市中の沢149	通信	1年9月	40	平成27年度	
○精神保健福祉士学校【0校0課程】										
	該当なし									
合計		42校	45課程	2,656名						

## 7. EU等向け輸出水産食品認定施設一覧

(令和5年3月31日)

	認定施設名	輸出品目	所在地
1	横浜冷凍株式会社 石狩第二物流センター	(冷凍・冷蔵業)	小樽市銭函5-61-7
2	北海道ファインケミカル株式会社	精製魚油、高度精製魚油	函館市浅野町3番6号
3	横浜冷凍株式会社 喜茂別物流センター	(冷凍・冷蔵業)	虻田郡喜茂別町字相川84-1
4	株式会社マツト水産	冷凍帆立貝柱、冷凍帆立卵付貝柱	山越郡長万部町字国縫165番地の51
5	株式会社マルキチ	冷凍ほたて卵付貝柱(加熱用)、冷凍ほたて貝柱(生食用)	網走市北3条東2丁目5-2
6	株式会社マルキチ第四工場	(冷凍・冷蔵業)	網走市北6条東2丁目6
7	株式会社マルキチ第二工場	冷凍帆立卵付貝柱(加熱用)、冷凍鮭ドレス、冷凍低塩いくら、冷凍塩いくら、チルド鮭ドレス(加熱用)、チルド鮭フィーレ(加熱用)、冷凍片貝帆立(加熱用)、冷凍ぶりドレス(加熱用)、冷凍ぶりラウンド、冷凍殻付帆立	網走市北9条東1丁目7-7
8	株式会社マルキチ第三工場	冷凍卵付帆立貝柱(加熱用)、冷凍帆立貝柱(生食用)、冷凍鮭フィーレ(加熱用)、冷凍鮭低塩いくら、冷凍鮭塩いくら	網走市北8条東1丁目12-3
9	株式会社マルキチ 原料保管庫	(原料保管倉庫)	網走市北3条東2丁目4
10	上印 同和食品株式会社	冷凍帆立貝柱、冷凍鱈フィレー、冷凍鮭フィレー	網走市北6条東1丁目13番地
11	上印 宮川漁業株式会社 第1工場	(冷凍・冷蔵業) 冷凍鱈ドレス、冷凍鮭ドレス、冷凍帆立貝柱	網走市北4条東2丁目6番地1
12	株式会社カネコメ田中水産	冷凍帆立貝柱	網走市北1条東2丁目11-1
13	上印 同和食品株式会社 第2工場	冷凍鱈ドレス、冷凍鮭ドレス、冷凍鱈フィレー、冷凍鮭フィレー、冷凍帆立貝柱	網走市北6条東2丁目4番地1
14	(株)寺本商店食品工場	冷凍卵付帆立貝柱、冷凍帆立貝柱	紋別郡湧別町曙町39-1
15	株式会社モリタン紋別支店 帆立工場	冷凍帆立貝柱、冷凍帆立卵付貝柱	紋別市北浜町1丁目4番34号
16	マルカイチ水産株式会社 ホタテ加工施設	冷凍帆立貝柱(生食用)	紋別市新港町2丁目16-3
17	マルカイチ水産株式会社 第7工場	(冷凍・冷蔵業)	紋別市新港町2丁目7-1
18	株式会社北勝水産	冷凍ホタテ貝柱	常呂郡佐呂間町字浪速51番地
19	稚内東部株式会社	冷凍ほたて貝柱(生食用)、冷凍ほたて卵付貝柱(加熱用)	稚内市新港町1番20号
20	巽冷凍食品株式会社 ほたて工場	冷凍食品 ほたて貝柱(生食用)、冷凍食品 ほたて貝柱卵巣付(加熱用)	宗谷郡猿払村鬼志別西町187番地
21	枝幸漁業協同組合水産物処理加工施設	冷凍ほたて貝柱(生食用)	枝幸郡枝幸町新港町7962-26
22	株式会社丸高高田商店	冷凍帆立貝柱	枝幸郡枝幸町梅ヶ枝町6204-17
23	北見食品工業株式会社 食品工場	冷凍帆立貝柱	北海道網走市海岸町1番8号

## 8. 米国向け輸出水産食品認定施設一覧

(令和5年3月31日)

	認定施設名	輸出品目	所在地
1	(株) 竹田食品 F2工場	いか塩辛	函館市浅野町3-10
2	オルソン株式会社 恵庭工場	紅鮭フレーク	恵庭市戸磯201-11
3	(株) 函館なとり	チーズかまぼこ	北斗市清水川142-12
4	メイホク食品(株)	ソフトさきいか、さきいか漁火、あたりめ、いかくん	北斗市清水川220-1
5	トナミ食品工業株式会社追分工場	対米向け活いかお造り	北斗市追分4丁目6番8号
6	株式会社マタツ水産	冷凍ホタテ貝柱、冷凍ボイルホタテ貝柱	山越郡長万部町字国縫165-51
7	株式会社長万部北勝水産	冷凍ほたて貝(貝柱)(生食用)、冷凍ほたて貝(貝柱)(加熱用)	山越郡長万部町字静狩3番地1
8	株式会社マルサ笹谷商店釧白工場	いくら醤油漬け	白糠郡白糠町庶路甲区6番地578号
9	株式会社ナラザキフーズ 釧路工場	塩たらこ	釧路市新野24番1072
10	北海食品株式会社 第3工場	冷凍秋鮭醤油いくら、冷凍秋鮭塩いくら	釧路市大楽毛152番地7
11	株式会社カネヒコ鮭フレーク工場	鮭フレーク	根室市琴平町3丁目26番地
12	株式会社カネコメ高岡商店 花咲工場	冷凍真たらフィレ	根室市花咲港288番地1
13	(株) マルキチ	冷凍ホタテ貝柱	網走市北3条東2丁目5-2
14	上印 同和食品(株)	冷凍ホタテ貝柱	網走市北6条東1丁目13
15	(株) カネコメ田中水産	冷凍帆立貝柱	網走市北1条東2丁目11-1
16	常呂漁業協同組合製氷冷凍工場	冷凍ホタテ貝柱、冷凍鮭ドレス	北見市常呂町字東浜23-4
17	丸食 北見食品工業株式会社 食品工場	冷凍ほたて貝柱(生食用)	網走市海岸町1番8号
18	北見食品工業(株) 水産加工センター	冷凍さけドレス(加熱調理)	網走市北5条東2丁目2
19	株式会社マルキチ第2工場	冷凍サケドレス、冷凍生サケイクラ、冷凍ボイルズワイガニセクション、冷凍ボイルタラバ姿、冷凍ボイルタラバセクション、冷凍生タラバセクション、冷凍ボイルズワイ姿、冷凍ズワイセクション、冷凍塩サケイクラ、冷凍サケフィーレ(加熱用)、冷凍鮭醤油いくら	網走市北9条東1丁目7-7
20	紋別漁業協同組合製氷冷凍工場	冷凍帆立貝柱	紋別市新港町1丁目4番地
21	沙留漁業協同組合	冷凍ほたて貝柱	紋別郡興部町字沙留141番地の1
22	佐呂間漁業協同組合 生冷処理工場	冷凍ホタテ貝柱	常呂郡佐呂間町字富武士番外地
23	(株) 北勝水産	冷凍ホタテ貝柱、冷凍秋鮭ドレス、冷凍生イクラ、冷凍イクラ醤油漬け、冷凍塩イクラ	常呂郡佐呂間町字浪速51番地
24	(株) ヤマニ吉岡水産	冷凍ホタテ貝柱	紋別市渚滑町1丁目32番地
25	(株) 寺本商店食品工場	冷凍ホタテ貝柱、冷凍帆立ひらき、帆立貝柱(チルド)	紋別郡湧別町曙町39-1
26	株式会社丸本本間水産本社工場	冷凍ホタテ貝柱	常呂郡佐呂間町字若里39番地
27	雄武漁業協同組合流通加工部	冷凍ホタテ貝柱	紋別郡雄武町字雄武1865番地
28	株式会社 オダ水産	冷凍帆立貝柱	紋別郡雄武町字雄武42番地
29	マルカイチ水産株式会社 ホタテ加工施設	冷凍帆立貝柱(生食用)	紋別市新港町2丁目16-3
30	株式会社モリタン紋別支店 帆立工場	冷凍帆立貝柱	紋別市北浜町1丁目4番34号
31	稚内東部株式会社	冷凍白鮭ドレス(IQF、ブロック)	稚内市新港町1番20号
32	猿払村漁業協同組合 冷凍食品工場	冷凍ホタテ貝柱	宗谷郡猿払村浜鬼志別
33	株式会社丸高高田商店	冷凍帆立貝柱	枝幸郡枝幸町梅ヶ枝町6204-17
34	井原水産株式会社 本社第1工場	無漂白塩数の子	留萌市船場町1丁目24番地
35	ぐるめ食品株式会社	塩たらこ	増毛郡増毛町弁天町1丁目12番地1
36	株式会社加藤水産阿分工場	塩数の子	増毛郡増毛町アフン82-1
37	上印 宮川漁業株式会社 第1工場	冷凍鱒ドレス、冷凍鮭ドレス	網走市北4条東2丁目6番地1

## 9. 韓国向け輸出水産食品認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

認定番号	認定施設名	所在地	輸出品目
1	KR0014 東洋冷蔵株式会社札幌支店	札幌市西区発寒16条13丁目3-10	冷凍クロマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍ミナミマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メバチマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍キハダマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メカジキ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）
2	KR0058 井原水産株式会社	留萌市船場町1丁目24番地	冷凍秋鮭卵、冷凍鱈卵、冷凍スケソウダラ卵
3	KR0059 井原水産株式会社 ほしみ工場	小樽市銭函3丁目263-3	冷凍秋鮭卵、冷凍鱈卵、冷凍スケソウダラ卵
4	KR0060 (株) マルア阿部商店	釧路市浜町1-10	冷凍いくら
5	KR0062 東和食品株式会社	白糠郡白糠町西庶路東3条北3丁目2-1	さけカマ、冷凍助子、塩助子、冷凍助宗白子、冷凍数の子、塩数の子、冷凍秋鮭尾、冷凍鮭白子
6	KR0064 廣瀬水産株式会社 沙留冷凍食品工場	紋別郡興部町字沙留296-1	冷凍スケソウダラ卵、冷凍スケソウダラしらこ
7	KR0071 (株)ニレイ・ロジスティクス北海道札幌西物流センター	札幌市西区発寒12条14丁目1076-5	紅鮭の頭、太平洋鮭の頭、大西洋鮭の頭、助子、スケトウダラの白子、筋子
8	KR0072 (株)ニレイ・ロジスティクス北海道札幌大谷地物流センター	札幌市白石区流通センター4丁目2-21	紅鮭の頭、太平洋鮭の頭、大西洋鮭の頭、助子、スケトウダラの白子、筋子
9	KR0073 (株)ニレイ・ロジスティクス北海道小樽物流センター	小樽市築港6番2号	紅鮭の頭、太平洋鮭の頭、大西洋鮭の頭、助子、スケトウダラの白子、筋子
10	KR0074 (株)ニレイ・ロジスティクス北海道函館物流センター	函館市大手町5番22号	紅鮭の頭、太平洋鮭の頭、大西洋鮭の頭、助子、スケトウダラの白子、筋子
11	KR0075 (株)ニレイ・ロジスティクス北海道釧路物流センター	釧路市西港1丁目98番34号	紅鮭の頭、太平洋鮭の頭、大西洋鮭の頭、助子、スケトウダラの白子、筋子
12	KR0095 カネシメ冷蔵株式会社第一冷蔵庫	札幌市中央区北12条西20丁目1-10	冷凍ぶり（頭、カマ）、冷凍紅鮭（頭、カマ）、冷凍太平洋鮭（頭、カマ）、冷凍大西洋鮭（頭、カマ）、冷凍秋鮭（頭、カマ、卵、白子）、冷凍カラスガレイ（頭、カマ）、冷凍すけとうだら（卵、白子）、冷凍真だら（頭、カマ、卵、白子）、冷凍数の子、冷凍銀たら（頭、カマ）、冷凍きんき（頭、カマ）、冷凍クロマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍ミナミマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メバチマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍キハダマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メカジキ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）
13	KR0096 カネシメ冷蔵株式会社第二冷蔵庫	札幌市西区八軒6条西10丁目2-1	冷凍ぶり（頭、カマ）、冷凍紅鮭（頭、カマ）、冷凍太平洋鮭（頭、カマ）、冷凍大西洋鮭（頭、カマ）、冷凍秋鮭（頭、カマ、卵、白子）、冷凍カラスガレイ（頭、カマ）、冷凍すけとうだら（卵、白子）、冷凍真だら（頭、カマ、卵、白子）、冷凍数の子、冷凍銀たら（頭、カマ）、冷凍きんき（頭、カマ）、冷凍クロマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍ミナミマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メバチマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍キハダマグロ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）、冷凍メカジキ（カマ、頭肉、ノド肉、ホホ肉、ピン肉、心臓、胃袋、卵巣）
14	KR0108 有限会社 MYフーズ	稚内市新港町1番12号	冷凍助宗鱈（頭肉、カマ肉）、冷凍秋鮭（頭肉、カマ肉、卵、白子）、冷凍かすべ（頭肉、カマ肉、胃袋）、冷凍マダラ（頭肉、カマ肉、卵、白子）、冷凍ブリ（頭肉、カマ肉）、冷凍ニシン（卵）
15	KR0116 株式会社北海道日水 冷蔵事業部 札幌工場	札幌市西区二十四軒1条2丁目4-25	冷凍助子
16	KR0123 株式会社カネシン津山	目梨郡羅臼町岬町420番地	冷凍カスベ肝

## 10. 中国向け輸出水産食品認定施設一覧

Type :

PP-Processing Plant ; 加工施設

CS-cold store ; 保管施設

Remark :

A-Aquaculture product ; 養殖魚

BMS-bivalve molluscs ; 二枚貝

(令和5年3月31日現在)

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
1	CN110001	三印 三浦水産株式会社	北海道函館市湯浜町1-10	PP	
2	CN110002	三印 三浦水産株式会社 第二冷蔵庫	北海道函館市浅野町4-3	PP	A, BMS
3	CN110004	(株) 久一 米田商店	北海道函館市川汲町1395	PP	A, BMS
4	CN110007	株式会社 白老フーズ	北海道白老郡白老町竹浦101-26	PP	A, BMS
5	CN110033	永宝冷蔵株式会社	北海道根室市北浜町1-9	PP	
6	CN110038	株式会社道水	北海道函館市豊川町27番5号	CS	A, BMS
7	CN110042CS	カネフジ冷蔵株式会社	北海道北斗市七重浜8丁目14番21号	CS	A, BMS
8	CN110142	株式会社カネコメ田中水産 冷凍工場	北海道網走市北1条東2丁目15番地22	PP	
9	CN110153	株式会社カネコメ田中水産	北海道網走市北1条東2丁目11番地1	PP	A, BMS
10	CN110181	(株) イチヤママル長谷川水産	北海道二世郡八雲町落部574番地	PP	A, BMS
11	CN110192	(有) 兼カー 二階商店	北海道函館市豊川町23番13号	PP	
12	CN110195	カネシメ冷蔵株式会社 第一冷蔵庫	北海道札幌市中央区北12条西20丁目1-10	CS	A, BMS
13	CN110196	カネシメ冷蔵株式会社 第二冷蔵庫	北海道札幌市西区八軒6条西10丁目2-1	CS	A, BMS
14	CN110213	丸久水産株式会社	北海道紋別郡雄武町字雄武1828番地	PP	BMS
15	CN110217	株式会社 北海道日水 函館事業所	北海道函館市海岸町23番7号	PP	BMS
16	CN110218	(株) ヤマニ吉岡水産	北海道紋別市渚滑町1丁目32番地	PP	A, BMS
17	CN110225	平成冷蔵株式会社	北海道茅部郡鹿部町字本別408	PP	A, BMS
18	CN110226	平冷プロマリン (株)	北海道茅部郡鹿部町本別408-2,409	PP	A, BMS
19	CN110229	広瀬水産 (株) 沙留冷凍食品工場	北海道紋別郡興部町沙留296-1	PP	BMS
20	CN110231	ヤマイチ水産株式会社	北海道茅部郡森町字砂原西4丁目105-1	PP	A, BMS
21	CN110232	ヤマイチ水産株式会社 冷蔵庫	北海道茅部郡森町字砂原西4丁目252-1	CS	A, BMS
22	CN110240	株式会社ワイエスフーズ	北海道茅部郡森町字砂原西4-230-12	PP	A, BMS
23	CN110244CS	株式会社 金澤運送冷凍冷蔵庫	北海道函館市海岸町21番20号	CS	A, BMS
24	CN110260	株式会社 光進水産	北海道紋別市渚滑町2丁目23番地2	PP	BMS
25	CN110265	(株) マルキチ 第一工場	北海道網走市北3条東2丁目5-2	PP	BMS
26	CN110266	(株) マルキチ 第二工場	北海道網走市北9条東1丁目7-7	PP	BMS
27	CN110267	(株) マルキチ 第三工場	北海道網走市北8条東1丁目12-3	PP	BMS
28	CN110268CS	(株) マルキチ 第四工場	北海道網走市北6条東2丁目6	CS	BMS
29	CN110271	紋別漁業協同組合 製氷冷凍工場	北海道紋別市新港町1丁目4番地	PP	BMS
30	CN110273	小樽機船漁業協同組合 第二冷凍工場	北海道小樽市高島1丁目2番8号	CS	A, BMS
31	CN110281	(株) カネチヨウ	北海道北見市常呂町字常呂604	PP	A, BMS
32	CN110283	株式会社カネ二台丸谷 宗谷岬食品工場	北海道稚内市宗谷岬15-9	PP	A
33	CN110284	株式会社カネ二台丸谷 稚内食品工場	北海道稚内市末広5丁目6番16号	PP	A, BMS

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
34	CN110285	株式会社 長万部北勝水産	北海道山越郡長万部町字静狩3-1	PP	A, BMS
35	CN110286	(株) 北勝水産 (1)	北海道常呂郡佐呂間町字浪速51番地	PP	BMS
36	CN110288	株式会社 北勝水産 (3)	北海道常呂郡佐呂間町浪速49番地1	PP	
37	CN110295	ベストフーズ 株式会社	北海道二海郡八雲町東野226	PP	A, BMS
38	CN110296	丸宮水産 株式会社	北海道茅部郡鹿部町字宮浜235番地	PP	A, BMS
39	CN110297	ぎょれん総合食品 (株)	北海道小樽市銭函5丁目60-4	PP	
40	CN110299	オホーツク海陸食品株式会社	北海道宗谷郡猿払村小石291-209	PP	BMS
41	CN110309	(株) 道水 はこだて工場	北海道北斗市清水川142-24	PP	A, BMS
42	CN110316	丸果札幌定温倉庫 (株) 大谷地冷蔵庫	北海道札幌市白石区流通センター4丁目4-45	CS	A, BMS
43	CN110317	丸果札幌定温倉庫 (株)	北海道札幌市中央区北12条西20丁目1番23号	PP	
44	CN110325	(株) 丸鮮	北海道根室市本町4丁目77番地	PP	A, BMS
45	CN110326	株式会社 マルニシ 西田水産	北海道茅部郡森町字尾白内町932-17	PP	BMS
46	CN110330	別海漁業協同組合	北海道野付郡別海町本別海1番地の192地先	PP	A, BMS
47	CN110348	(有) マルヤス安藤水産	北海道二海郡八雲町山越7	PP	A, BMS
48	CN110363	有限会社 かねよし	北海道稚内市末広5丁目7番7号	PP	A, BMS
49	CN110376	(株) イチヤママル長谷川水産	北海道二海郡八雲町落部748-1	PP	
50	CN110377	釧路丸水株式会社	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6-577	PP	BMS
51	CN110382	(株) 丸イ佐藤海産	北海道野付郡別海町尾岱沼潮見町113番地の2	PP	
52	CN110383	(株) モリタン	北海道紋別市北浜町1丁目1番38号	PP	A, BMS
53	CN110404CS	北海安田倉庫株式会社 石狩営業所	北海道石狩市新港西2-782-1 フレイトオアシス6号館	CS	
54	CN110406	海同冷蔵株式会社	北海道岩内郡岩内町字大浜89-1	PP	A, BMS
55	CN110407	株式会社 内海商店 第2、第3冷凍庫	北海道様似郡様似町港町16	CS	
56	CN110410CS	株式会社キョクイチロジ 第1冷蔵倉庫	北海道白糠郡白糠町恋問2丁目1番地2	CS	
57	CN110411CS	株式会社キョクイチロジ 第2冷蔵倉庫	北海道白糠郡白糠町恋問1丁目8番地12	CS	
58	CN110412CS	株式会社キョクイチロジ 第3冷蔵倉庫	北海道白糠郡白糠町恋問1丁目8番地12	CS	
59	CN110413CS	株式会社キョクイチロジ 第7冷蔵倉庫	北海道白糠郡白糠町恋問2丁目1番地10、12、4、7	CS	BMS
60	CN110418	野付漁業協同組合 冷凍食品工場	北海道野付郡別海町尾岱沼港町179番2	PP	A, BMS
61	CN110422	カネヨ木村水産株式会社	北海道茅部郡森町字白川37-38	PP	
62	CN110426	山一食品 (株)	北海道函館市港町1-32-11	CS	A, BMS
63	CN110427	北冷蔵(株)弁天町工場	北海道函館市弁天町26-7	CS	BMS
64	CN110432	丸共水産株式会社	北海道稚内市中央4丁目18番18号	PP	A, BMS
65	CN110437CS	マルスイ冷蔵 (株) 第一冷蔵庫・第二冷蔵庫	北海道小樽市銭函5丁目68-1	CS	A, BMS
66	CN110438	有限会社ツガマル乙部水産	北海道伊達市有珠町103番地2	PP	A, BMS
67	CN110442	株式会社ニチレイ・ロジスティクス北海道 釧路物流センター	北海道釧路市西港1-98-34	CS	A, BMS
68	CN110443	株式会社ニチレイ・ロジスティクス北海道 函館物流センター	北海道函館市大手町5-22	CS	A, BMS
69	CN110444	(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道 小樽物流センター	北海道小樽市築港6-2	CS	A, BMS
70	CN110445	(株)ニチレイ・ロジスティクス北海道 札幌大谷地物流センター	北海道札幌市白石区流通センター4丁目2-21	CS	A, BMS

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
71	CN110446	株式会社ニチレイ・ロジスティクス北海道 札幌西物流センター	北海道札幌市西区発寒12条14丁目1076-5	CS	
72	CN110453	株式会社スギヨ 北海道工場	北海道小樽市色内3丁目11番5号	PP	BMS
73	CN110457	(有) 中村水産	北海道稚内市恵比須3丁目2番28号	PP	BMS
74	CN110471	枝幸漁業協同組合 水産物処理加工場	北海道枝幸郡枝幸町新港町7962-26	PP	BMS
75	CN110473	(有) 北斗水産	北海道紋別郡興部町字宇津	PP	BMS
76	CN110474	頓別漁業協同組合	北海道枝幸郡浜頓別町字頓別5335番地	PP	BMS
77	CN110475	頓別漁業協同組合 ほたて加工場	北海道枝幸郡浜頓別町頓別	PP	BMS
78	CN110477	猿払村漁業協同組合 浜鬼志別製氷冷凍工場	北海道宗谷郡猿払村浜鬼志別1541-6	PP	BMS
79	CN110478	丸本本間食品株式会社	北海道宗谷郡猿払村知来別1257-1	PP	BMS
80	CN110479	山根水産株式会社	北海道紋別郡興部町字沙留376-12	PP	A, BMS
81	CN110481	大信水産(株)	北海道紋別郡雄武町字雄武1786番地	PP	BMS
82	CN110482	兼丸水産株式会社	北海道稚内市末広2丁目3-1	PP	BMS
83	CN110483	(株) 川秀 オホーツク網走工場	北海道網走市鱒浦2丁目19-38	PP	BMS
84	CN110484	株式会社 丸あ野尻正武商店	北海道斜里郡斜里町港町11番地	PP	
85	CN110485	稚内機船漁業協同組合 第一工場	北海道稚内市新港町1番18	PP	BMS
86	CN110486	株式会社マルカ菅原商店	北海道宗谷郡猿払村芦野215番地27	PP	
87	CN110495	株式会社マルトク	北海道厚岸郡厚岸町港町5丁目15番地	PP	
88	CN110496	株式会社マルトク	北海道厚岸郡厚岸町港町3丁目75番地	PP	
89	CN110504	大樹漁業協同組合	北海道広尾郡大樹町字浜大樹67番地	PP	BMS
90	CN110506	枝幸漁業協同組合 ほたて干貝柱加工場	北海道枝幸郡枝幸町新港町7962-3	PP	
91	CN110521CS	ニユ-浜屋冷蔵(株) 釧路第3冷蔵庫	北海道釧路市海運3丁目2番1号	CS	
92	CN110522CS	ニユ-浜屋冷蔵(株) 釧路第2冷蔵庫	北海道釧路市海運3丁目2番1号	CS	
93	CN110523CS	ニユ-浜屋冷蔵(株) 釧路第5冷蔵庫	北海道釧路市海運3丁目2番12号	CS	
94	CN110535	株式会社 キタウロコ荒木商店	北海道根室市桂木153-1	PP	A, BMS
95	CN110537CS	大同倉庫(株) 第1冷蔵庫	北海道小樽市港町6番2号	CS	BMS
96	CN110546	丸久水産株式会社 紋別工場	北海道紋別市新港町2丁目25-29	PP	A, BMS
97	CN110547	有限会社 ツクナカ	北海道小樽市築港6番4号	PP	A, BMS
98	CN110553CS	株式会社 北海道日水 冷蔵事業部札幌工場	北海道札幌市西区二十四軒1条2丁目4-2	CS	
99	CN110559	厚岸共冷株式会社	北海道厚岸郡厚岸町港町4-127	CS	A, BMS
100	CN110570	(株) 寺本商店 食品工場	北海道紋別郡湧別町曙町39-1	PP	
101	CN110575	有限会社 金二 工藤水産	北海道広尾郡広尾町茂寄936-1番地	PP	A, BMS
102	CN110583	株式会社ぎよれん道東食品 本社工場	北海道根室市本町3丁目10番地	PP	A, BMS
103	CN110585	株式会社道南冷蔵 鹿部工場	北海道茅部郡鹿部町字宮浜328, 328-	PP	A, BMS
104	CN110586	株式会社道南冷蔵 折戸川工場	北海道茅部郡鹿部町字宮浜353	CS	A
105	CN110588	株式会社 山田物産	北海道釧路郡釧路町北見団地1-14	PP	
106	CN110590	株式会社ぎよれん道東食品 厚岸工場	北海道厚岸郡厚岸町港町5丁目7番地	PP	BMS
107	CN110596	株式会社丸木堀切商店	北海道常呂郡佐呂間町字浜佐呂間36番地の6	PP	
108	CN110624	佐藤水産株式会社石狩冷蔵庫	北海道石狩市新港東2丁目15番地1	PP	A, BMS
109	CN110645CS	横浜冷凍(株) 石狩物流センター	北海道小樽市銭函5-71-1	CS	A
110	CN110661CS	帯広地方卸売市場株式会社	北海道帯広市西21条北1丁目5番1号	CS	BMS

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
111	CN110662	稚内東部(株)	北海道稚内市新港町1-20	PP	BMS
112	CN110663	有限会社丸二永光水産	北海道枝幸郡枝幸町幸町7912-8	PP	
113	CN110665	有限会社ヤマニシ西家商店	北海道茅部郡森町砂原西2丁目69番3	PP	
114	CN110671	(株)笹谷商店	北海道釧路市大楽毛8番地の19	PP	
115	CN110672	(株)マルサ笹谷商店 釧白工場	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6番地578	PP	
116	CN110678CS	広洋水産(株) 第三冷蔵庫	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6	CS	
117	CN110679	広洋水産株式会社 第一冷凍工場	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6-584	PP	BMS
118	CN110680CS	広洋水産(株) 第五冷蔵庫	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6-590	CS	
119	CN110681	広洋水産(株) 第二食品工場	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6-596	PP	
120	CN110682	広洋水産株式会社 第一食品工場	北海道白糠郡白糠町庶路甲区6-589	PP	BMS
121	CN110709	小野 優太	北海道紋別郡興部町字沙留73番地	PP	BMS
122	CN110710	綿本 悟志	北海道紋別市真砂町4丁目1-26	PP	BMS
123	CN110712	(有)丸芳能戸水産	北海道紋別市真砂町4丁目1-19	PP	BMS
124	CN110714	湧別漁業協同組合 登栄床水産加工所	北海道紋別郡湧別町登栄床154番地	PP	A, BMS
125	CN110715	(有)辻水産	北海道紋別市真砂町5丁目2-8	PP	BMS
126	CN110716	ホクウウ食品工業株式会社	北海道紋別郡湧別町北兵村1区106の1	PP	A, BMS
127	CN110717	常呂漁業協同組合	北海道北見市常呂町字東浜10-1	PP	A, BMS
128	CN110718	佐呂間漁業協同組合	北海道常呂郡佐呂間町字富武士番外地	PP	BMS
129	CN110719	背戸水産株式会社	北海道紋別郡興部町字沙留452-1	PP	A, BMS
130	CN110720	株式会社 北勝水産 栄浦工場	北海道北見市常呂町字栄浦276番地	PP	BMS
131	CN110721	中原水産加工場	北海道北見市常呂町字常呂701-13	PP	BMS
132	CN110722	有限会社 紙谷水産	北海道北見市常呂町字常呂豊浜	PP	A, BMS
133	CN110728	株式会社 マルデン	北海道幌泉郡えりも町字笛舞14番地	PP	A
134	CN110730	(株)三豊 函館工場	北海道北斗市追分4-2-8	PP	A, BMS
135	CN110739	(株)村上商店	北海道北斗市七重浜1-8-10	PP	
136	CN110746	オルソン株式会社恵庭工場	北海道恵庭市戸磯201番地11	PP	A, BMS
137	CN110747	オルソン(株)新さっぽろ工場	北海道札幌市厚別区厚別東4条1丁目2番10号	PP	BMS
138	CN110756	(株)カネシン	北海道釧路市鳥取大通8丁目1-1	PP	A, BMS
139	CN110758CS	大同倉庫(株)第2冷蔵庫	北海道小樽市港町6番5号	CS	A, BMS
140	CN110759CS	大同倉庫(株)第3冷蔵庫	北海道小樽市港町8番6号	CS	
141	CN110763	寿都水産加工業協同組合 冷凍冷蔵庫	北海道寿都郡寿都町字大磯町196番地	CS	A, BMS
142	CN110766	株式会社マタツ水産	北海道山越郡長万部町字国縫165-51	PP	A, BMS
143	CN110768CS	(株)三豊 函館工場 冷蔵庫	北海道北斗市追分4丁目2番8号	CS	A, BMS
144	CN110786	(株)小林商店	北海道根室市本町5丁目10番地	PP	
145	CN110792	東洋冷蔵(株)札幌支店	北海道札幌市西区発寒16条13丁目3-10	PP	A, BMS
146	CN110823	函館水産物株式会社	北海道函館市豊川町25-1	PP	A, BMS
147	CN110824	マルカイチ水産株式会社 新帆立工場	北海道紋別市新港町2丁目16-3	PP	A, BMS
148	CN110825	マルカイチ水産株式会社 第2工場	北海道紋別市新港町2丁目11-7	CS	A, BMS
149	CN110827	マルカイチ水産株式会社 第5工場	北海道紋別市新港町2丁目7-1	PP	
150	CN110833	株式会社杉山水産	北海道根室市花咲港288-5	PP	A, BMS

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
151	CN110849	(株)おぐま冷蔵	北海道函館市大町12番4号	CS	BMS
152	CN110852	巽冷凍食品(株)	北海道宗谷郡猿払村鬼志別西町186	PP	
153	CN110867	(株) 平庄商店根室工場	北海道根室市駒場町3丁目11番地	PP	A, BMS
154	CN110885	株式会社 マルナカ	北海道目梨郡羅臼町八木浜町429-2	PP	A, BMS
155	CN110886CS	苫小牧埠頭株式会社 勇払冷蔵倉庫	北海道苫小牧市勇払148番地20	CS	BMS
156	CN110912	(有) 金信 高木商店	北海道野付郡別海町尾岱沼港町150番地	PP	A, BMS
157	CN110936	上印 同和食品(株)	北海道網走市北6条東1丁目13番地	PP	A
158	CN110966	大ワ 大和水産 (株)	北海道小樽市オタモイ3丁目8番2号	PP	BMS
159	CN110975	株式会社 丸高 高田商店	北海道枝幸郡枝幸町梅ヶ枝町6204番地17	PP	BMS
160	CN110980	株式会社 丸正	北海道紋別市元紋別92-101	PP	BMS
161	CN110983	羅臼水産(株)	北海道目梨郡羅臼町春日町58番地	PP	A, BMS
162	CN110984	東洋水産(株) 北海道事業部 北海道冷蔵部 札幌第三冷蔵庫A・B棟	北海道札幌市西区発寒17条4丁目1-30	CS	A, BMS
163	CN110985	東洋水産(株) 北海道事業部 北海道冷蔵部 石狩第一冷蔵庫	北海道小樽市銭函5丁目61番地1	PP	
164	CN111008	有限会社 カネマル五代水産	北海道新冠郡新冠町字節婦町170番地	PP	BMS
165	CN111009	越中屋はせがわ商店	北海道北見市常呂町字栄浦189-12	PP	BMS
166	CN111011	北王水産(株)	北海道稚内市新港1番地7	PP	A, BMS
167	CN111040	株式会社竹田食品	北海道函館市浅野町3番10号	PP	A
168	CN111050	株式会社 近海食品	北海道釧路郡釧路町桂木3丁目14番	CS	A, BMS
169	CN111055	(株) カネト富樫水産	北海道茅部郡森町字港町119-120番地	PP	A, BMS
170	CN111056	(株) カネト富樫水産	北海道茅部郡森町字港町127番地	PP	A, BMS
171	CN111061	(株) 山下水産 岩内工場	北海道岩内郡岩内町字大浜89番地6	PP	
172	CN111062	(株) 山下水産 寿都工場	北海道寿都郡寿都町字大磯町75番地	PP	
173	CN111076	株式会社 加藤水産 旭町工場	北海道留萌市旭町3丁目10-18	PP	A, BMS
174	CN111092	(株) 小川商店	北海道虻田郡洞爺湖町入江 89-5	PP	BMS
175	CN111097CS	(株)合食函館物流センター	北海道北斗市七重浜4-22-1	CS	A
176	CN111108	東和食品株式会社	北海道白糠郡白糠町西庶路東3条北3丁目2番地1	PP	A, BMS
177	CN111117	株式会社 丸太水産	北海道茅部郡森町字砂原西4丁目206-1	PP	A, BMS
178	CN111131	丸ウロコ三和水産株式会社	北海道紋別市港町6丁目2-8	PP	
179	CN111134	山一食品(株)	北海道函館市港町1丁目36番11号	PP	
180	CN111135	山小 小林食品株式会社	北海道釧路市昭和中央1丁目24番1号	PP	
181	CN111137	山小 小林食品(株)	北海道札幌市北区北12条西2丁目2番29号	PP	BMS
182	CN111158	有限会社丸友幸栄水産	北海道枝幸郡枝幸町南浜町1343番地18	PP	
183	CN111166	(株)ナラザキフーズ 釧路工場	北海道釧路市新野24番1072	PP	A, BMS
184	CN111172	株式会社 丸才 小谷商店	北海道紋別郡湧別町曙町116番地	PP	A, BMS
185	CN111186CS	雄武町水産冷蔵施設	北海道紋別郡雄武町字雄武1738番地2	CS	
186	CN111189	星野水産(株)	北海道札幌市中央区北12条西20丁目2-1	PP	
187	CN111199	渡島冷蔵(株)	北海道茅部郡森町字港町5-2	PP	A, BMS
188	CN111246	(株)笹谷商店 鳥取工場	北海道釧路市鳥取南5丁目4-51	PP	
189	CN111250	工ス工ス冷蔵(株)	北海道釧路市大楽毛10-11	CS	

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
190	CN111286	雄武漁業協同組合	北海道紋別郡雄武町字雄武1865番地	PP	A, BMS
191	CN111288	三洋食品(株)知内工場	北海道上磯郡知内町字元町9-3	PP	
192	CN111300	横浜冷凍(株) 喜茂別物流センター	北海道虻田郡喜茂別町字相川84-1	CS	
193	CN111339	(株)マルハニチロ北日本 釧路工場	北海道釧路市海運3丁目1番1号	PP	A, BMS
194	CN111349CS	株式会社カネカ物流 冷凍冷蔵庫	北海道茅部郡森町字砂原5丁目263-3	CS	A, BMS
195	CN111379	有限会社MYフーズ	北海道稚内市新港町1番12号	PP	A, BMS
196	CN111391	山栄食品工業株式会社 函館工場	北海道函館市追分町1-12	PP	A, BMS
197	CN111400CS	横浜冷凍(株)十勝物流センター	北海道河西郡芽室町東芽室北1線11-2	CS	A, BMS
198	CN111404	三印三浦水産株式会社 第三冷蔵庫	北海道函館市港町2丁目14-36	PP	A, BMS
199	CN120001	(株) カネキチ澤田水産	北海道茅部郡森町字砂原5丁目522-4	PP	BMS
200	CN120003	株式会社マルゴ福山水産	北海道稚内市末広5丁目7番12号	PP	
201	CN120004	丸弘水産株式会社	北海道厚岸郡厚岸町港町2丁目35	PP	BMS
202	CN120005	株式会社 カネシン津山	北海道目梨郡羅臼町岬町81番地	PP	A, BMS
203	CN120009	北見食品工業(株) 水産加工センター	北海道網走市北5条東2丁目2	PP	A, BMS
204	CN120010	北見食品工業株式会社 食品工場	北海道網走市海岸町1番8号	PP	BMS
205	CN120011	株式会社 北海永徳	北海道標津郡標津町北10条東1丁目1-3	PP	
206	CN120020	株式会社マルア阿部商店	北海道釧路市浜町1-10	PP	A, BMS
207	CN120021CS	千葉水産株式会社 札幌冷蔵庫	北海道札幌市西区二十四軒1条1丁目3番1	CS	
208	CN120026	有限会社 三好水産	北海道目梨郡羅臼町知昭町430番地5	PP	A, BMS
209	CN120028	(株) 丸中しれとこ食品	北海道斜里郡斜里町前浜町3番地	PP	
210	CN120029	株式会社 旭正海産	北海道目梨郡羅臼町麻布町69番地	PP	
211	CN120030	株式会社 旭正海産 冷凍冷蔵庫No.1	北海道目梨郡羅臼町麻布町65番地	PP	
212	CN120031	株式会社 旭正海産 冷凍冷蔵庫No.2	北海道目梨郡羅臼町麻布町67番地-1	PP	A, BMS
213	CN120033CS	株式会社北都冷蔵	北海道小樽市銭函5丁目52-4	CS	
214	CN120036	山本水産株式会社	北海道広尾郡広尾町会所前2丁目	PP	A, BMS
215	CN120037CS	小樽水産加工業協同組合	北海道小樽市手宮1丁目1番1号	CS	BMS
216	CN120040	有限会社鈴木商店	北海道野付郡別海町尾岱沼港町92番地	PP	BMS
217	CN120041	株式会社 山十前川商店	北海道根室市西浜町10-177	PP	
218	CN120044	株式会社 大島水産	北海道古平郡古平町大字御崎町71番地	PP	A, BMS
219	CN120045	(有) カネヤマ松浦水産	北海道茅部郡森町字砂原5丁目34-1	PP	
220	CN120046	山上 佐藤水産 有限会社 北浜町工場	北海道枝幸郡枝幸町北浜町81番地10	PP	A, BMS
221	CN120049	有限会社 KSワールド	北海道茅部郡森町字森川町292番地36	CS	A
222	CN120050	マルキ平川水産(株)	北海道厚岸郡浜中町琵琶瀬484番地	PP	A, BMS
223	CN120052	(株) マルヒ口津田商店	北海道野付郡別海町尾岱沼潮見町63番地	PP	
224	CN120053	(株) 丸や岡田商店羽幌工場	北海道羽幌町南2条2丁目7番地	PP	
225	CN120056	広尾漁業協同組合	北海道広尾郡広尾町会所前3丁目	PP	A, BMS
226	CN120059	海王食品(株)	北海道宗谷郡猿払村浜猿払1075番地41	PP	
227	CN120062	(有) 一鱗 美宝丸漁業部 金田水産	北海道余市郡余市町港町八番地	PP	A, BMS
228	CN120063	株式会社小泉水産	北海道茅部郡森町字砂原5丁目206	PP	

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
229	CN120066	(有)角野水産	北海道茅部郡森町字砂原5-37	PP	
230	CN120068	(株)エスプリ	北海道小樽市祝津2-298-2	PP	A, BMS
231	CN120073	(有)カネキン川村水産虻田工場	北海道虻田郡洞爺湖町高砂町13番地	PP	
232	CN120078	合名会社 枝幸水産商会	北海道枝幸郡枝幸町幸町320番地1	PP	
233	CN120081	有限会社マルサフーズ	北海道標津郡標津町南8条東1丁目1-10	PP	A, BMS
234	CN120087	(有)ヤマゲンフーズ	北海道茅部郡森町字港町142	PP	
235	CN120091	株式会社 丸や岡田商店	北海道苫前郡苫前町字苫前27番地	PP	A, BMS
236	CN120094	丸栄水産(株)	北海道紋別市新港町2丁目20番地7	PP	A, BMS
237	CN120096	有限会社マルニ西 功一商店	北海道紋別郡湧別町計呂地137	PP	BMS
238	CN120098	メイホク食品(株)	北海道北斗市清水川220番地1	PP	
239	CN130065	北海道ファインケミカル(株)	北海道函館市浅野町3番6号	PP	
240	CN130099	(株) 合食 函館第一工場	北海道函館市港町2丁目14-11	PP	A
241	CN100014	株式会社 海鮮問屋MO・オリジン	北海道紋別市弁天町1丁目3番22号	PP	BMS
242	CN100045	沙留漁業協同組合	北海道紋別郡興部町字沙留141-1	PP	
243	CN100069	釧路東水冷凍株式会社 海運工場	北海道釧路市海運3丁目1番3号	PP	A
244	CN100070CS	釧路東水冷凍株式会社 港町工場	北海道釧路市港町2番2号	CS	A, BMS
245	CN100074CS	横浜冷凍株式会社 石狩第二物流センター	北海道小樽市銭函5丁目61番7	CS	A, BMS
246	CN100077	株式会社ヤマイチ水産	北海道紋別市渚滑町7丁目43-1	PP	
247	CN100109	マルナマ古清商店	北海道函館市日乃出町15番1号	PP	
248	CN100113	株式会社 笹谷商店 乙部工場	北海道爾志郡乙部町字館浦509-1	PP	A
249	CN100140	株式会社カネコメ高岡商店 花咲工場	北海道根室市花咲港288番地1	PP	A
250	CN100155	東しゃこたん漁業協同組合	北海道古平郡古平町大字港町437-2	PP	A, BMS
251	CN100177	株式会社小倉商店	北海道札幌市中央区北11条西21丁目2-5 さっそん市場	PP	A, BMS
252	CN100180	株式会社キタシヨク	北海道石狩市新港南2丁目715-1	PP	
253	CN100185	青池水産(株)	北海道札幌市中央区北12条西19丁目36	PP	
254	CN100195	株式会社ダイサン木村商店	北海道紋別市北浜町3丁目1番28号	PP	
255	CN100340	一正蒲鉾株式会社 北海道工場	北海道小樽市銭函3-263-10	PP	
256	CN100366	株式会社道南冷蔵 函館工場	北海道北斗市追分3-5-13	PP	A, BMS
257	CN100372	厚岸漁業協同組合 直売店	北海道厚岸郡厚岸町港町5-3	PP	A, BMS
258	CN100373	厚岸漁業協同組合 冷凍工場	北海道厚岸郡厚岸町港町5-2	PP	
259	CN100409	(株)カネキ南波商店	北海道寿都郡寿都町大磯町120番地	PP	
260	CN100430	株式会社函館なとり	北海道北斗市清水川142-12	PP	BMS
261	CN100435CS	厚岸漁業協同組合若竹冷蔵庫	北海道厚岸郡厚岸町若竹1丁目4	CS	BMS
262	CN100436CS	厚岸漁業協同組合 港町貯氷・冷蔵庫	北海道厚岸郡厚岸町真栄3丁目84-15	CS	BMS
263	CN100443CS	有限会社 丸二 丹羽水産 マルニ冷蔵	北海道稚内市末広2丁目1番7号	CS	A, BMS
264	CN100444CS	北冷蔵株式会社	北海道函館市港町2丁目14-28	CS	A, BMS
265	CN100445	(株)エス・ケー・ライン 生鮮物流センター	北海道札幌市西区24軒1条1丁目1-41	PP	A, BMS
266	CN100449	一丁松本水産株式会社	北海道二海郡八雲町落部607番地	PP	
267	CN100455	ハッピーフーズ(株)本社工場	北海道斜里郡斜里町前浜町4番地9	PP	

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
268	CN100464	株式会社海王物産	北海道札幌市西区発寒17条3丁目1番34号	PP	BMS
269	CN100469	猿払村漁業協同組合 ほたて総合加工場	北海道宗谷郡猿払村浜鬼志別992番地1	PP	BMS
270	CN100500	株式会社江戸屋	北海道帯広市西19条南1丁目4番地の16	PP	BMS
271	CN100501	株式会社江戸屋	北海道帯広市西19条南1丁目7番地の13	PP	
272	CN100510	株式会社丸加水産	北海道札幌市北区新川西2条1丁目4-1	PP	A, BMS
273	CN100513	株式会社マルサ笹谷商店八雲工場	北海道二世郡八雲町花浦24-1	PP	
274	CN100517	株式会社厚岸マルスイ	北海道厚岸郡厚岸町真栄3丁目30番地	PP	
275	CN100519	(株)紀文食品恵庭工場	北海道恵庭市戸磯201-14	PP	BMS
276	CN100521	株式会社 丸尚 富崎水産	北海道野村郡別海町尾岱沼港町193番地	PP	A, BMS
277	CN100523	秋川水産株式会社	北海道稚内市ノッパ°2丁目2-1	PP	A, BMS
278	CN100525	秋川水産株式会社末広工場	北海道稚内市末広3丁目7-16	PP	A, BMS
279	CN100546	(有)オガネサン清藤水産	北海道茅部郡森町砂原5丁目33番地	PP	
280	CN100552	丸本本間水産株式会社	北海道札幌市西区八軒5条東5丁目4-7	PP	BMS
281	CN100561	(株)マルトク阿部水産	北海道紋別市北浜町3丁目1番6号	PP	
282	CN100563	ホーシ株式会社	北海道札幌市西区発寒11条14丁目1067-8	PP	BMS
283	CN100565	有限会社丸二永光水産	北海道枝幸郡枝幸町幸町12番地1	PP	
284	CN100589	株式会社ダイホク	北海道札幌市西区発寒6条14丁目17番1号	PP	
285	CN100593	有限会社 TYコーポレーション 釧路工場	北海道釧路市鳥取南8丁目1番11号	PP	A, BMS
286	CN100598	サポートフーズ株式会社	北海道小樽市銭函5丁目54-4	PP	
287	CN100620	株式会社 ITO商事	北海道小樽市オタモイ3丁目25番5号	PP	BMS
288	CN100624	株式会社 川秀 オホーツク遠軽工場	北海道紋別郡遠軽町学田3丁目5-17	PP	
289	CN100628	丸高水産株式会社	北海道札幌市西区八軒7条西10丁目1番12号	PP	
290	CN100630	高野冷凍株式会社	北海道余市郡余市町富沢町6丁目113	PP	A, BMS
291	CN100632	株式会社 山村水産加工	北海道伊達市末永町205番地25	PP	A, BMS
292	CN100636	株式会社マルニ北海道フーズ	北海道札幌市清田区里塚2条2丁目5-15	PP	A, BMS
293	CN100638	二チモウ株式会社 紋別事業所	北海道紋別市弁天町1丁目2番37号	PP	A, BMS
294	CN100644	株式会社東京食品 せたな工場	北海道久遠郡せたな町北檜山区豊岡61番地1	PP	
295	CN100651	株式会社日洋フレッシュ	北海道釧路市新野24番地1070、1057	PP	BMS
296	CN100655	株式会社うろこ市	北海道稚内市中央5丁目6番8号	PP	BMS
297	CN100661	株式会社オホーツク活魚	北海道枝幸郡枝幸町目梨泊83番地	PP	
298	CN100664	(有)かへのマルタツ	北海道函館市大手町9-12	PP	A, BMS
299	CN100680	有限会社タカハシ食品	北海道函館市釜谷町276-3	PP	A, BMS
300	CN100692	株式会社海岐	北海道茅部郡森町字砂原6丁目13-13	PP	A, BMS
301	CN100694	株式会社 加藤水産 阿分工場	北海道増毛郡増毛町阿分82	PP	A, BMS
302	CN100704	株式会社ソントレイディング	北海道根室市本町3丁目10番地	PP	A, BMS
303	CN100732	株式会社 三宮フーズ	北海道函館市中野町54-3	PP	
304	CN100733	株式会社丸あ野尻正武商店	北海道斜里郡斜里町前浜町2番地2	PP	
305	CN100734CS	高野冷凍株式会社	北海道余市郡余市町梅川町676-2	CS	
306	CN100753	マルカイチ水産株式会社 第6工場	北海道紋別市新港町2丁目8-1	PP	A, BMS
307	CN100754	マルカイチ水産株式会社 第7工場	北海道紋別市新港町2丁目7-1	PP	A, BMS

	認定番号 Registration Number	認定施設名	所在地	Type	Remark
308	CN100756CS	函館水産物株式会社 港町冷蔵庫	北海道函館市港町2-14-17	CS	BMS
309	CN100763	株式会社 マルキン金一水産	北海道根室市西浜町7丁目220	PP	
310	CN100766	株式会社 兼由	北海道根室市落石西398番地	PP	
311	CN100769	宗谷漁業協同組合ホタテ貝処理加工場	北海道稚内市宗谷岬164番の3	PP	BMS
312	CN100770	ぐるめ食品株式会社 畠中工場	北海道増毛郡増毛町畠中北町39番地	PP	BMS
313	CN100773	株式会社 寿フーズ	北海道亀田郡七飯町字中島25-1	PP	A, BMS
314	CN100778	株式会社重章水産	北海道千歳市上長都1033-3	PP	
315	CN100781	株式会社 APEX	北海道札幌市北区新琴似五条7丁目1-18	PP	
316	CN100787	枝幸水産加工業協同組合	北海道枝幸郡枝幸町新港町7962番地28	PP	BMS
317	CN100793	マルスイ冷蔵株式会社 エース食品部	北海道小樽市銭函5丁目58番5	PP	
318	CN100802	友栄北海道かいこうマーケット株式会社	北海道函館市中島町25番16号	PP	A, BMS
319	CN100810CS	苫小牧埠頭株式会社 北海道クールロジス ティクスプレイス	北海道苫小牧市字弁天1番4 5	CS	A, BMS
320	CN100813	苫小牧漁業協同組合	北海道苫小牧市汐見町1丁目1番13号	PP	
321	CN100816	上印 同和食品(株)第2工場	北海道網走市北6条東2丁目4番地1	PP	A, BMS
322	CN100817	上印 宮川漁業株式会社第1工場	北海道網走市北4条東2丁目6番地1	PP	A, BMS
323	CN100820	畠森水産株式会社(第1工場)	北海道紋別郡雄武町字雄武1836-22,1836-3	PP	A, BMS
324	CN100821	日東水産株式会社	北海道稚内市恵比須2丁目4番12号	PP	BMS
325	CN100822CS	東洋水産株式会社北海道事業部北海道冷蔵部 石狩新港物流センター	北海道小樽市銭函5丁目61番地9	CS	A, BMS
326	CN100827	巽冷凍食品(株)	北海道宗谷郡猿払村鬼志別西町187番地	PP	BMS
327	CN100829	(株)平庄商店第二工場	北海道根室市北浜町1丁目11番地	PP	
328	CN100831	株式会社 内海商店 第1冷凍工場	北海道様似郡様似町港町1-1	PP	
329	CN100832	広瀬水産株式会社 紋別冷凍工場	北海道紋別市幸町7丁目2-36	PP	BMS
330	CN100836	株式会社モリタン紋別支店帆立工場	北海道紋別市北浜町1丁目4番34号	PP	BMS

## 11. ブラジル向け輸出水産食品認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

	認定番号	認定施設名	所在地	輸出品目
1	BR010010	上印 同和食品株式会社	網走市北6条東1丁目13番地	冷凍ホタテ貝柱 冷凍ボイルホタテ
2	BR010038	株式会社ヤマニ吉岡水産	紋別市渚滑町1丁目32番地	冷凍二枚貝
3	BR010059	株式会社 マルキチ 第一工場	網走市北3条東2丁目5-2	冷凍ホタテ (卵付・貝柱)
4	BR010060	株式会社 マルキチ 第二工場	網走市北9条東1丁目7-7	冷凍ホタテ (卵付・貝柱)
5	BR010061	株式会社 マルキチ 第三工場	網走市北8条東1丁目12-3	冷凍ホタテ (卵付・貝柱)
6	BR010062	株式会社 マルキチ 第四工場	網走市北6条東2丁目6	冷凍ホタテ (卵付・貝柱)
7	BR010125	株式会社 道水 はこだて工場	北斗市清水川142番地24号	冷凍魚 冷凍ホタテ 冷凍イカ
8	BR010126	株式会社 道水 (保管施設)	函館市豊川町27番5号	冷凍魚 冷凍ホタテ 冷凍イカ

## 1 2. 米国向け輸出牛肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食 肉 取 扱 施 設	
	名 称	所 在 地
HOK-1	株式会社北海道畜産公社 十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第3工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1

## 1 3. EU等向け輸出牛肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食 肉 取 扱 施 設	
	名 称	所 在 地
HOK-1	株式会社北海道畜産公社 十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第3工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1

## 1 4. 台湾向け輸出牛肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食 肉 取 扱 施 設	
	名 称	所 在 地
HO-1	株式会社北海道畜産公社早来工場 早来食肉流通センター	勇払郡安平町遠浅695番地
	株式会社北海道畜産公社早来工場	
HO-2	株式会社北海道畜産公社北見工場 北見地区総合食肉流通センター	網走郡大空町東藻琴千草72番地の1
HO-3	株式会社北海道畜産公社十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第2工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1
HOK-1	株式会社北海道畜産公社十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第3工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1
AC-1	株式会社北海道畜産公社上川工場 上川総合食肉流通センター	旭川市東鷹栖6線12号
	株式会社北海道畜産公社上川工場	

## 1 5. タイ向け輸出豚肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食 肉 取 扱 施 設	
	名 称	所 在 地
HOK-3	株式会社 日高食肉センター 日高食肉流通センター	新冠郡新冠町字西泊津77-5

## 1 6. 香港向け輸出牛肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食 肉 取 扱 施 設	
	名 称	所 在 地
HOK-1	株式会社北海道畜産公社 十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第3工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1

### 17-1. シンガポール向け輸出食肉認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食肉取扱施設		輸出可能 品目
	名称	所在地	
HOS-1	株式会社北海道畜産公社 十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第2工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1	牛肉
HOK-1	株式会社北海道畜産公社 十勝工場 十勝総合食肉流通センター（第3工場）	帯広市西24条北2丁目1番地1	
HOS-2	株式会社日高食肉センター 日高食肉流通センター	新冠郡新冠町字西泊津77-5	豚肉
HOS-3	株式会社北海道畜産公社早来工場 早来食肉流通センター 株式会社北海道畜産公社早来工場	勇払郡安平町遠浅695番地	豚肉

### 17-2. シンガポール向け輸出食肉製品認定施設一覧

(令和5年3月31日現在)

施設 番号	食肉取扱施設		輸出可能 品目
	名称	所在地	
HOSS-1	大山春雪さぶる株式会社早来工場	勇払郡安平町遠浅40-1	豚肉製品

## 18. 食品衛生法に基づく登録検査機関

(令和5年3月31日現在)

	登録検査機関の名称及び所在地	製品検査を行う検査施設の名称及び所在地	登録区分
1	一般財団法人北海道薬剤師会 公衆衛生検査センター 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号	一般財団法人北海道薬剤師会 公衆衛生検査センター 札幌市豊平区平岸1条8丁目6番6号	第26条第1項 第26条第2項 第26条第3項
2	一般財団法人日本食品検査 東京都大田区平和島四丁目1番23号	一般財団法人日本食品検査 札幌検査所 札幌市中央区北1条西21丁目3番17号	第26条第1項 第26条第2項 第26条第3項
3	一般財団法人日本食品分析センター 東京都渋谷区元代々木町52番1号	一般財団法人日本食品分析センター 千歳研究所 千歳市文京二丁目3番	第26条第1項 第26条第2項 第26条第3項
4	株式会社札幌市中央卸売市場 食品衛生検査センター 札幌市中央区北12条西20丁目1番10号	株式会社札幌市中央卸売市場 食品衛生検査センター 札幌市中央区北12条西20丁目1番10号	第26条第1項 第26条第2項 第26条第3項

## 19. 総合衛生管理製造過程承認施設一覧

### (1) 乳

(令和5年3月31日現在)

	承認施設名	承認の範囲	所在地	承認年月日	満了日
1	よつ葉乳業株式会社旭川工場	牛乳	旭川市永山北2条10丁目1番6号	H26.4.23	R5.4.23
2	株式会社北海道酪農公社	牛乳	江別市工栄町16番地	H11.10.1	R5.4.1

### (2) 食肉製品

(令和5年3月31日現在)

	承認施設名	承認の範囲	所在地	承認年月日	満了日
1	伊藤ハムデイリー株式会社小樽工場	加熱後包装食肉製品	小樽市銭函5丁目61番地3	H10.11.20	R5.4.1

## 20. 健康保険組合一覧

(令和5年3月31日現在)

	健康保険組合名	郵便番号	所在地	設立年月日
1	北海道新聞社健康保険組合	060-8711	札幌市中央区大通西3丁目6番地	昭和19年7月1日
2	北海道農業団体健康保険組合	060-0004	札幌市中央区北4条西7丁目1番地4	昭和22年8月1日
3	北海道電力健康保険組合	060-0042	札幌市中央区大通西3丁目11番地	昭和26年5月1日
4	北洋銀行健康保険組合	060-0042	札幌市中央区大通西3丁目7番地	昭和26年8月1日
5	北海道銀行健康保険組合	060-0042	札幌市中央区大通西4丁目1番地	昭和31年4月1日
6	北海道信用金庫健康保険組合	060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目1番地4	昭和33年6月1日
7	栗林商会健康保険組合	051-0023	室蘭市入江町1番地19	昭和33年7月1日
8	北海道通運業健康保険組合	060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目1-48	昭和37年4月1日
9	檜崎健康保険組合	060-0001	札幌市中央区北1条西7丁目1	昭和38年12月1日
10	エア・ウォーター健康保険組合	060-0003	札幌市中央区北3条西1丁目2番地	昭和45年4月1日
11	北海道コンピュータ関連産業健康保険組合	060-0042	札幌市中央区大通西16丁目1-24	昭和63年4月1日
12	溪仁会健康保険組合	006-0811	札幌市手稲区前田1条12丁目2番30号	平成21年10月1日
13	北海道医療健康保険組合	060-0031	札幌市中央区北1条東2丁目5番地3	平成22年10月1日
14	ツルハホールディングス健康保険組合	065-0024	札幌市東区北24条東20丁目1-21	平成27年4月1日

## 21. 企業年金基金一覧

(令和5年3月31日現在)

	企業年金基金名	郵便番号	所在地	設立年月日
1	北海道コカ・コーラ企業年金基金	004-8588	札幌市清田区清田1条1丁目2-1	平成16年6月1日
2	アークスグループ企業年金基金	064-8610	札幌市中央区南13条西11丁目2-32	平成16年8月1日
3	北海道銀行企業年金基金	060-0042	札幌市中央区大通西4丁目1	平成18年3月31日
4	北海道病院企業年金基金	060-0001	札幌市中央区北1条西7丁目3-1	平成30年5月1日

## 2.2. 学生納付特例事務法人・事務取扱教育施設一覧表

	法人・教育施設名	法人番号	所在地	指定・確認 年月日	備考（学校名）
1	学校法人北海道武蔵女子学園	法人番号6430005000789	札幌市	H20.6.11	北海道武蔵女子短期大学
2	市立小樽病院高等看護学院	法人番号9000020012033	小樽市	H20.9.4	市立小樽病院高等看護学院
3	国立大学法人北海道大学	法人番号6430005004014	札幌市	H20.10.30	北海道大学
4	学校法人成徳学園	法人番号2430005000743	札幌市	H26.9.5	せいとく介護こども福祉専門学校
5	滝川市立高等看護学院	法人番号2000020012254	滝川市	H26.9.16	滝川市立高等看護学院
6	公立大学法人千歳科学技術大学	法人番号1430005005941	千歳市	H26.9.16	千歳科学技術大学
7	学校法人創研学園	法人番号1430005000752	札幌市	H26.9.16	看予備
8	学校法人栗原学園	法人番号9460305000112	北見市	H26.9.16	北見商科高等専修学校・北見情報 ビジネス専門学校・オホーツク社 会福祉専門学校
9	学校法人光塩学園	法人番号1430005000703	札幌市	H26.10.1	光塩学園女子短期大学・光塩 学園調理製菓専門学校
10	学校法人新学舎	法人番号4430005004180	札幌市	H26.10.1	大学受験予備校クラスユニック
11	学校法人緑蔭会	法人番号7450005001982	旭川市	H26.10.1	北海道医学技術専門学校
12	学校法人常松学園	法人番号3430005000759	札幌市	H26.10.2	札幌工科専門学校
13	一般財団法人北海道農業協同組合学校	法人番号4430005005575	江別市	H26.10.2	北海道農業協同組合学校
14	一般財団法人志星学園	法人番号6430005004757	北広島市	H26.10.21	北海道歯科技術専門学校
15	一般社団法人釧路市医師会	法人番号8460005001361	釧路市	H26.11.17	釧路市医師会看護専門学校
16	国立大学法人旭川医科大学	法人番号2450005001797	旭川市	H27.5.12	旭川医科大学
17	北海道公立大学法人札幌医科大学	法人番号8430005004986	札幌市	H27.7.6	札幌医科大学
18	学校法人淳心学園	法人番号9430005000737	札幌市	H28.1.25	北海道千歳リハビリテーション学院・ 北海道千歳リハビリテーション大学
19	社会医療法人医仁会	法人番号2430005001436	札幌市	H28.4.14	中村記念病院附属看護学校
20	学校法人小野寺学園	法人番号5430005000781	札幌市	H28.9.6	明日佳幼児教育専門学校
21	一般社団法人苫小牧市医師会	法人番号5430005010748	苫小牧市	H30.4.1	苫小牧看護専門学校
22	学校法人工藤学園	法人番号9430005010348	札幌市	H30.11.7	愛犬美容看護専門学校
23	学校法人総合技術学園	法人番号2430005000727	札幌市	H31.2.5	札幌科学技術専門学校
24	医療法人王子総合病院	法人番号1430005008762	苫小牧市	R1.5.17	王子総合病院付属看護専門学校
25	学校法人宮島学園	法人番号1430005000810	札幌市	R2.12.1	宮島学園北海道ファッション 専門学校・宮島学園北海道調 理師専門学校・宮島学園北海 道製菓専門学校
26	学校法人駒沢岩見沢学園	法人番号2430005006641	岩見沢市	R2.12.1	駒沢看護専門学校
27	学校法人稲積学園	法人番号3450005000294	旭川市	R2.12.14	北都保健福祉専門学校
28	市立室蘭看護専門学校	法人番号8000020012050	室蘭市	R2.12.14	市立室蘭看護専門学校
29	社会医療法人母恋	法人番号9430005009869	室蘭市	R3.9.24	日鋼記念看護学校
30	学校法人谷内学園	法人番号9430005000753	札幌市	R3.11.9	北海道文化服装専門学校
31	学校法人桑園学園	法人番号6430005000748	札幌市	R3.11.25	札幌情報未来専門学校
32	学校法人八紘学園	法人番号1430005000777	札幌市	R4.12.13	北海道農業専門学校
33	北海道立旭川高等看護学院	法人番号7000020010006	旭川市	R4.12.13	北海道立旭川高等看護
34	北海道立紋別高等看護学院	法人番号7000020010006	紋別市	R4.12.14	北海道立紋別高等看護
35	北海道立江差高等看護学院	法人番号7000020010006	江差町	R4.12.14	北海道立江差高等看護
36	学校法人帯広コア学園	法人番号3460105000441	帯広市	R5.1.10	帯広コア専門学校